

# 兵庫県公報

令和6年11月29日 金曜日 第2号外

発行人  
兵庫県  
神戸市中央区下山手通  
5丁目10番1号

毎週火曜日及び金曜日発行、  
その日が休日のときはその翌日



(兵庫県民の旗=県旗)

## 目次

### 公 告

ページ

○ 令和5年度決算、令和6年度上半期の財政運営等の状況及び地方公営企業の業務状況（財政課）…………… 1

## 公 告

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び財政状況の公表等に関する条例（昭和39年兵庫県条例第22号）第2条第1項並びに地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、令和5年度決算、令和6年度上半期（令和6年4月1日から令和6年9月30日まで）の財政運営の状況及び地方公営企業の業務状況を別紙のとおり公表する。

令和6年11月29日

兵庫県知事 齋藤元彦

# 財 政 状 況

令和6年11月

兵庫県

## は じ め に

この財政のあらましは、県財政の状況をお伝えすることによって、県財政の実情と県の諸施策について県民の皆様にご理解をいただき、県政の推進についてご協力をお願いするため、毎年2回定期的に公表を行っているものである。

今回は、令和5年度決算の概要、令和6年度上半期の財政運営の状況及び県有財産等の状況並びに県の経営する公営企業の業務状況など県財政の現況と動向について説明する。

## 目 次

○一般会計及び特別会計の財政状況	5
第1 令和5年度決算の概要	6
I 一般会計決算	6
II 特別会計決算	19
第2 令和6年度上半期の財政運営の状況	22
I 予算の執行状況等	22
II 令和6年度9月補正予算について	26
第3 県債、一時借入金及び県有財産の状況	31
I 県債の状況	31
II 一時借入金の状況	32
III 県有財産の状況	33
○公営企業の業務状況	35
I 水道用水供給事業	36
II 工業用水道事業	43
III 水源開発事業	50
IV 地域整備事業	52
V 企業資産運用事業	58
VI 地域創生整備事業	64
VII 病院事業	71
VIII 流域下水道事業	81

## 一般会計及び特別会計の財政状況

## 第1 令和5年度決算の概要

## I 一般会計決算

## 1 決算の概要

## (1) 決算規模

- ・新型コロナウイルス感染症5類移行に伴う対策関連経費等の減により、歳入歳出ともに減少

◇歳入総額 2兆4,077億円（前年度比 ▲2,010億円、92.3%）

◇歳出総額 2兆3,836億円（前年度比 ▲1,940億円、92.5%）

## (2) 決算収支

- ・社会活動の正常化に加え、円安やインバウンド需要の増加に伴う企業業績の回復により、県税等が過去最高となったことや歳出不用等により、実質収支は141億10百万円、実質単年度収支は90億9百万円の黒字を確保
- ・ただし、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金活用事業等の実績減に対する国庫返納金など、後年度に106億8百万円の精算が生じる見込
- ・この結果、精算分を除いた実質収支は35億2百万円、実質単年度収支は35億7百万円の黒字を確保

(単位：百万円、%)

区 分	R5年度	R4年度	R5-R4	R5/R4
歳入総額 A	2,407,650	2,608,647	▲200,997	92.3
歳出総額 B	2,383,596	2,577,599	▲194,003	92.5
形式収支 C=(A-B)	24,054	31,048	▲6,994	77.5
翌年度繰越財源 D	9,944	8,254	1,690	120.5
実質収支 E=(C-D)	14,110 (3,502)	22,794 (6,012)	▲8,684 (▲2,510)	—
単年度収支 F	▲8,684 (▲2,510)	1,013 (2,597)	▲9,697 (▲5,107)	—
財政基金積立金 G	22,799 (6,017)	17,873 (3,416)	4,926 (2,601)	127.6
財政基金取崩額 H	5,106 (0)	14,457 (0)	▲9,351 (0)	—
実質単年度収支 (F+G-H)	9,009 (3,507)	4,429 (6,013)	4,580 (▲2,506)	—

※下段（）書きは精算分除きの金額

## (決算収支の推移)

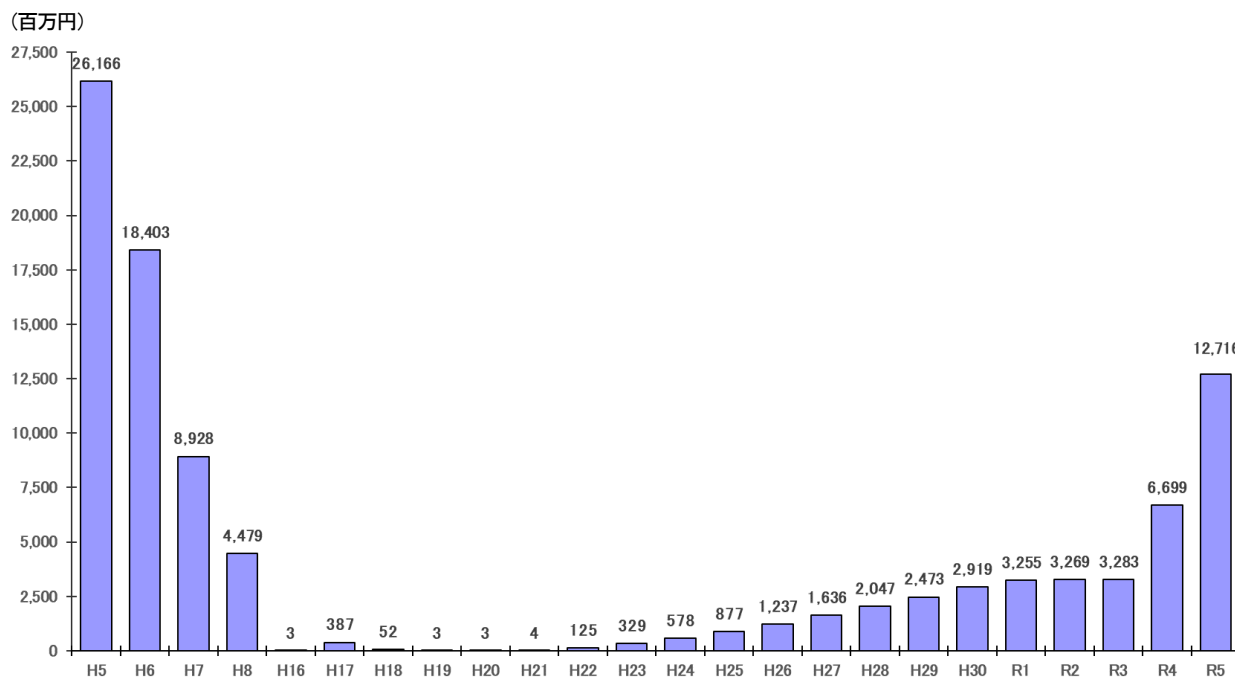
(単位：百万円)

区 分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
実質収支	791	821	850	890	670	25	23	21,781 (3,415)	22,794 (6,012)	14,110 (3,502)
実質単年度収支	434	428	440	466	226	▲309	12	21,772 (3,406)	4,429 (6,013)	9,009 (3,507)

※下段（）書きは精算分除きの金額

(財政基金残高の状況)

・令和5年度末残高は、震災以降約30年ぶりに100億円を超え、127億円



(3) 主な財政指標 (県政改革方針における財政運営目標の状況)

(単位：百万円、%)

区分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減 a-b	説明	令和10年度までの目標
収支	14,110 (3,502)	22,794 (6,012)	▲ 8,684 (▲ 2,510)	県税等の増や歳出不用等により、実質収支は141億円となったものの、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金活用事業等の実績減に対する国庫返納金等の後年度精算が生じる見込のため、精算分を除いた実質収支は35億円となった	収支均衡を目指す
実質公債費比率 (減債基金積立不足率)	17.5% (45.8%)	15.9% (33.1%)	1.6% (12.7%)	標準財政規模が増加する一方、令和4年度に実施した基金集約解消の影響により減債基金積立不足率が増加し積立不足に対する加算が増加したこと等により、前年度から1.6ポイント増加	21%程度 (地方債協議制度同意基準(18%)と早期健全化基準(25%)の中間値(21.5%)未満)
3か年平均	16.3%	15.5%	0.8%		
将来負担比率	321.5%	330.8%	▲ 9.3%	標準財政規模が増加したこと等により、前年度から9.3ポイント減少	305%程度 (R3見込(319.7%)をH20~H30行革期間の縮減率(▲2.1%/年)並で縮減(305.5%))
経常収支比率	97.3%	98.7%	▲ 1.4%	定年延長による退職者数の減に伴い人件費が減少したこと等により、前年度から1.4ポイント減少	100%未満を維持

※下段 ( ) 書きは精算分除きの金額

※令和4年度の実質公債費比率及び将来負担比率は、令和6年2月に行った修正後の数値

## 2 歳入・歳出の概要

### (1) 歳入の概要

- ① 県税等 9, 213億円（前年度比 +136億円、101.5%）  
株価上昇による譲渡所得が増加したことによる個人県民税の増や、社会経済活動の正常化に加え、円安やインバウンド需要の増加に伴う企業業績の回復等による法人事業税が増加したこと等による増
- ② 地方交付税等 3, 892億円（前年度比 ▲85億円、97.9%）  
臨時財政対策債償還基金費の皆増により基準財政需要額が増加する一方、企業業績の回復による法人関係税の増等に伴い、基準財政収入額が増加したことによる減
- ③ 国庫支出金 2, 367億円（前年度比 ▲1, 953億円、54.8%）  
5類移行に伴う入院病床確保料等の対策経費減により、新型コロナウイルス感染症対応緊急包括支援交付金が減少したこと等による減
- ④ 県債 1, 274億円（前年度比 ▲39億円、97.0%）  
事業進捗に伴う、緊急防災・減災事業債の減等による減
- ⑤ その他 7, 331億円（前年度比 ▲69億円、99.1%）  
分収造林事業等における基金運用の是正にかかる県債管理基金繰入金が増となる一方、令和4年度に実施した基金集約解消における繰入金の皆減等による減

### ◇歳入決算の内訳

（単位：百万円、%）

区 分	令和5年度		令和4年度		増 減 (a - b)	a / b
	a	構成比	b	構成比		
1 県 税 等	921,279	38.3	907,695	34.8	13,584	101.5
2 地 方 交 付 税 等	389,249	16.2	397,717	15.2	▲ 8,468	97.9
地 方 交 付 税	363,575	15.1	350,363	13.4	13,212	103.8
臨 時 財 政 対 策 債	25,674	1.1	47,354	1.8	▲ 21,680	54.2
3 国 庫 支 出 金	236,656	9.8	431,988	16.6	▲ 195,332	54.8
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 応 地 方 創 生 臨 時 交 付 金	23,805	1.0	75,088	2.9	▲ 51,283	31.7
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 緊 急 包 括 支 援 交 付 金	25,457	1.1	124,758	4.8	▲ 99,301	20.4
4 県 債	127,390	5.3	131,309	5.0	▲ 3,919	97.0
5 そ の 他	733,076	30.4	739,938	28.4	▲ 6,862	99.1
分収造林事業・地域整備事業にかかる基金運用の是正に伴う県債管理基金繰入金	73,644	3.1	0	0.0	73,644	-
基 金 集 約 解 消 に 伴 う 県 債 管 理 基 金 繰 入 金	0	0.0	83,003	3.2	▲ 83,003	0.0
合 計	2,407,650	100.0	2,608,647	100.0	▲ 200,997	92.3

※ 県債欄は臨時財政対策債を除く



## (2) 歳出の概要

- ① 人件費 4,467億円（前年度比 ▲128億円、97.2%）  
人事委員会勧告に基づく引上げにより基本給や期末・勤勉手当が増となる一方、定年引き上げによる退職者数の減少に伴い、退職手当の減による減
- ② 社会保障関係費 3,608億円（前年度比 ▲15億円、99.6%）  
介護職員等処遇改善補助事業の終了に伴う減等による減
- ③ 公債費 2,625億円（前年度比 ▲28億円、99.0%）  
北神急行電鉄経営対策資金貸付のために発行した地方債の償還が令和4年度に終了したこと等による減
- ④ 投資的経費 2,287億円（前年度比 ▲262億円、89.7%）  
防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の進捗に伴う、防災・減災・国土強靱化緊急対策事業の減等による減
- ⑤ 行政経費 2,043億円（前年度比 ▲1,659億円、55.2%）  
5類移行に伴う新型コロナウイルス感染症にかかる病床確保支援事業の減等による減
- ⑥ その他経費 8,806億円（前年度比 +152億円、101.8%）  
令和4年度に実施した県債管理基金への基金集約解消に伴う繰出が皆減となる一方、分収造林事業等における基金運用の是正にかかる経費や伴走型経営支援特別貸付要件の緩和に伴う中小企業制度資金貸付金の増等による増

## ◇歳出決算の内訳

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		増 減 (a - b)	a / b
	a	構成比	b	構成比		
1 県 税 等	921,279	38.3	907,695	34.8	13,584	101.5
2 地 方 交 付 税 等	389,249	16.2	397,717	15.2	▲ 8,468	97.9
地 方 交 付 税	363,575	15.1	350,363	13.4	13,212	103.8
臨 時 財 政 対 策 債	25,674	1.1	47,354	1.8	▲ 21,680	54.2
3 国 庫 支 出 金	236,656	9.8	431,988	16.6	▲ 195,332	54.8
新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金	23,805	1.0	75,088	2.9	▲ 51,283	31.7
新型コロナウイルス感染症 緊急包括支援交付金	25,457	1.1	124,758	4.8	▲ 99,301	20.4
4 県 債	127,390	5.3	131,309	5.0	▲ 3,919	97.0
5 そ の 他	733,076	30.4	739,938	28.4	▲ 6,862	99.1
分収造林事業・地域整備事業にかかる基金 運用の是正に伴う県債管理基金繰入金	73,644	3.1	0	0.0	73,644	-
基金集約解消に伴う 県債管理基金繰入金	0	0.0	83,003	3.2	▲ 83,003	0.0
合 計	2,407,650	100.0	2,608,647	100.0	▲ 200,997	92.3

※ 下段（ ）書きは一般財源

### 3 主な歳入の説明

(1) 県税等 9,213億円(前年度比 +136億円、101.5%)

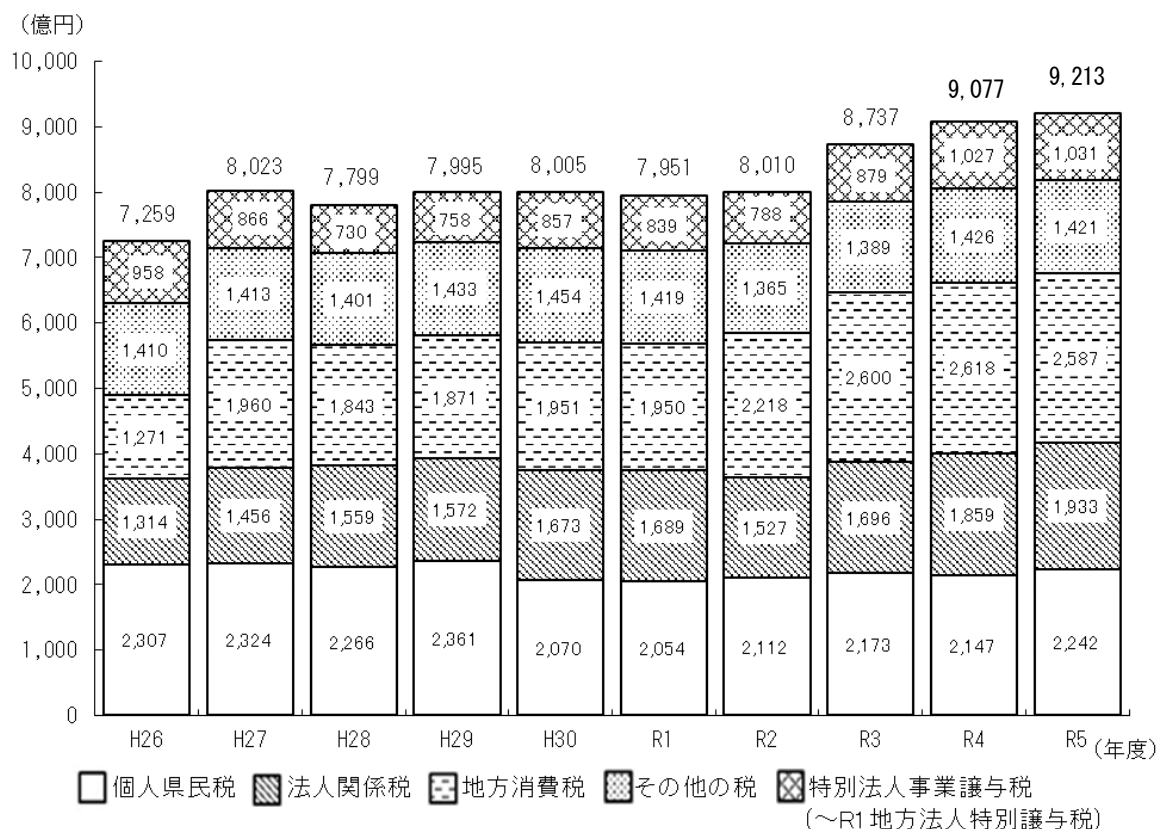
- ・特別法人事業譲与税を含めた県税等は、前年度から136億円の増となり、昨年度を上回る過去最高の9,213億円
- ・このうち個人県民税は、株式等譲渡所得割が株価上昇による譲渡所得が増加したことにより、95億円の増
- ・法人関係税は、社会経済活動の正常化に加え、円安やインバウンド需要の増加に伴う企業業績の回復により、74億円の増
- ・地方消費税は、輸入額の減に伴う貨物割の減等により31億円の減
- ・特別法人事業譲与税は、前年度から4億円の増

#### ◇県税等

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増 減 (a - b)	a / b
県 税	818,225	805,043	13,182	101.6
個人県民税	224,181	214,702	9,479	104.4
法人関係税	193,269	185,898	7,371	104.0
地方消費税	258,682	261,796	▲ 3,114	98.8
その他の税	142,093	142,647	▲ 554	99.6
特別法人事業譲与税	103,054	102,652	402	100.4
合 計	921,279	907,695	13,584	101.5

#### ◇県税等の推移



## (2) 地方交付税等 3,892億円(前年度比 ▲85億円、97.9%)

- ・基準財政需要額は、当初算定時の後期高齢者医療給付費負担金などの社会保障関係経費や再算定時の臨時財政対策債償還基金費(※)の皆増等により、150億円の増
- ・基準財政収入額は、新型コロナウイルスからの復調による企業業績の回復に伴い、法人関係税が増加したこと等により、233億円の増
- ・これらにより、普通交付税と臨時財政対策債の合計は、83億円の減
- ・特別交付税を加えた地方交付税等の総額は、85億円の減

※臨時財政対策債償還基金費：臨時財政対策債を償還するための基金積立に要する経費を措置(76億円)

## ◇地方交付税等

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減 (a - b)	a / b
普通交付税	359,435	346,064	13,371	103.9
当初算定	347,239	337,456	9,783	102.9
再算定	12,196	8,608	3,588	141.7
臨時財政対策債	25,674	47,354	▲21,680	54.2
合 計	385,109	393,418	▲8,309	97.9
特別交付税	4,140	4,299	▲159	96.3
再 計	389,249	397,717	▲8,468	97.9

※ 普通交付税と臨時財政対策債の合計＝基準財政需要額－基準財政収入額

(参考)

(単位：百万円)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減 (a - b)
基準財政需要額①	975,243	960,219	15,024
基準財政収入額②	590,134	566,801	23,333
差引(①－②) 普通交付税＋臨時財政対策債	385,109	393,418	▲8,309

## (3) 県債 1, 274億円 (前年度比 ▲39億円、97.0%)

- ・災害復旧事業債が13億円の増となる一方、通常債の40億円の減や防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債の49億円の減などにより、投資的経費に充当した県債は118億円の減
- ・臨時財政対策債を含めた県債の総発行額は、前年度から256億円の減

## ◇県債

(単位：百万円、%)

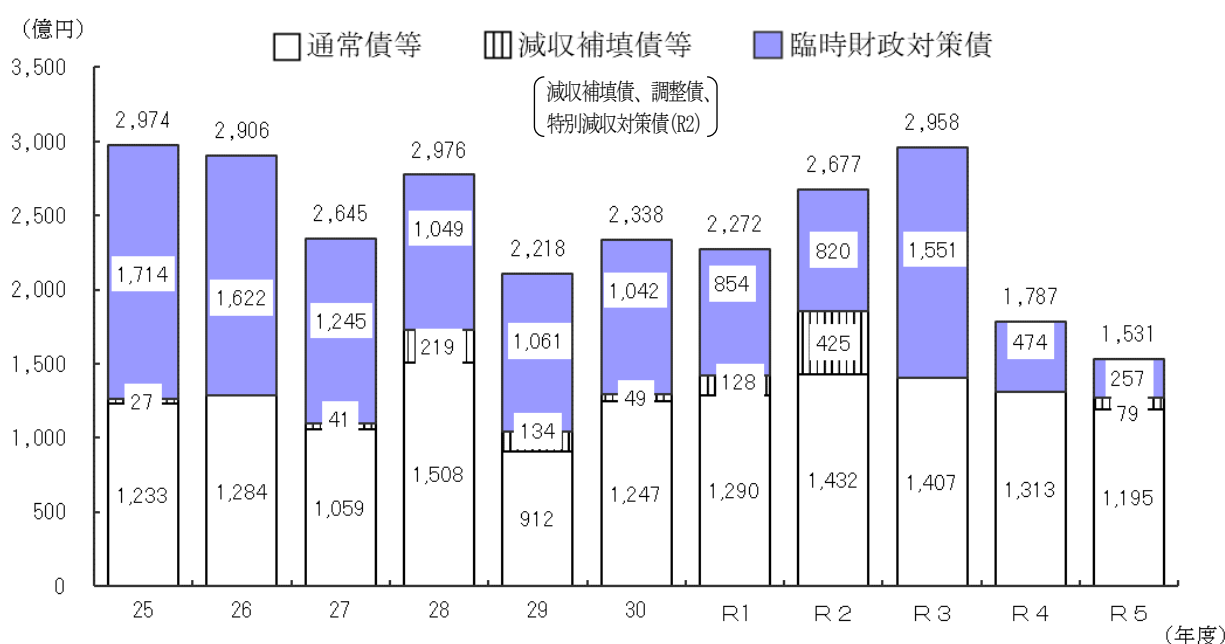
区分	令和5年度		令和4年度		増減 (a-b)	a/b
	a	構成比	b	構成比		
通常債	86,963	68.3	90,999	69.3	▲4,036	95.6
災害復旧事業債	1,499	1.2	180	0.1	1,319	832.8
緊急防災・減災事業債	3,597	2.8	4,614	3.5	▲1,017	78.0
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	19,284	15.1	24,139	18.4	▲4,855	79.9
緊急自然災害防止対策事業債	6,001	4.7	9,077	6.9	▲3,076	66.1
緊急浚渫推進事業債	2,174	1.7	2,300	1.8	▲126	94.5
小計	119,518	93.8	131,309	100.0	▲11,791	91.0
調整債	7,872	6.2	0	0.0	7,872	0.0
合計	127,390	100.0	131,309	100.0	▲3,919	97.0

## (参考) 臨時財政対策債を含めた場合

(単位：百万円)

臨時財政対策債	25,674	—	47,354	—	▲21,680	54.2
県債計	153,064	—	178,663	—	▲25,599	85.7

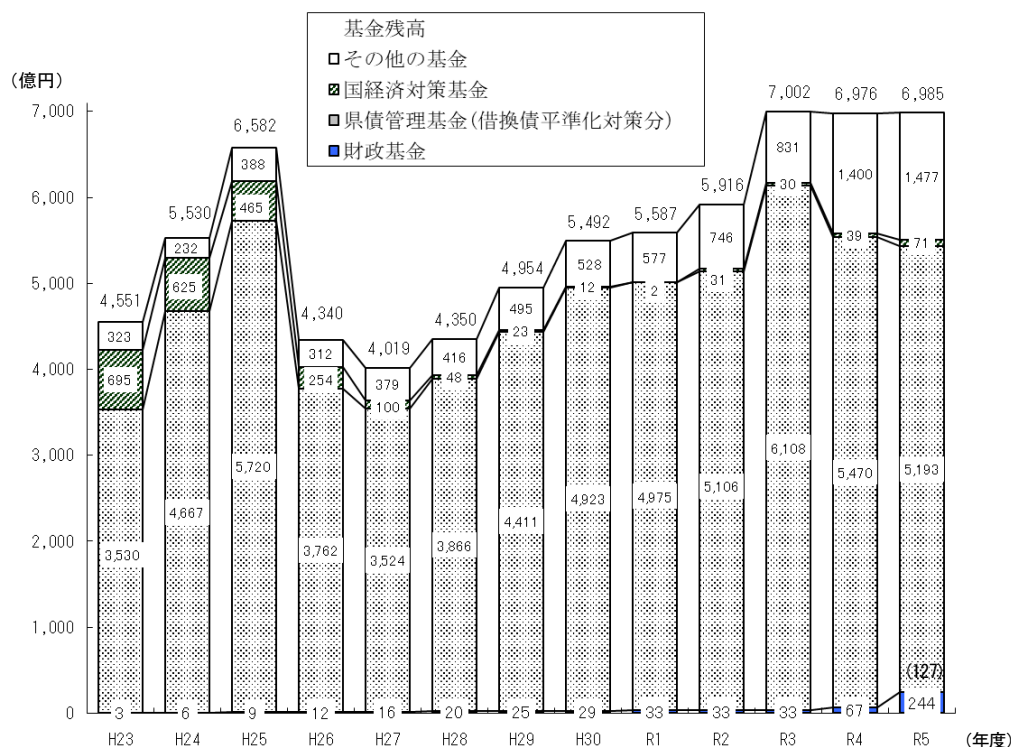
## ◇県債発行額の推移



※ 通常債等には、災害復旧事業債、緊急防災・減災事業債、防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債、緊急自然災害防止対策事業債及び緊急浚渫推進事業債を含む

(4) 基金残高の推移

- ・公立学校情報通信機器整備基金への積立等により、前年度から9億円増の6,985億円
- ・財政基金の令和5年度末残高は、震災以降約30年ぶりに、100億円を超え、127億円



※R5 ( ) 書きは精算分除きの金額

(単位：百万円、%)

区分		令和5年度 決算 A	令和4年度 決算 B	増減 A-B	A/B
財政基金	前年度残高 a	6,699	3,283	3,416	204.1
	積立額 b	22,799	17,873	4,926	127.6
		(6,017)	(3,416)	2,601	176.1
	取崩額 c	5,106	14,457	△ 9,351	35.3
		(0)	(0)	0	-
当該年度残高 a+b-c	24,392 (12,716)	6,699 (6,699)	17,693 6,017	364.1 189.8	
県債管理基金	前年度残高 d	547,008	610,796	△ 63,788	89.6
	積立額 e	185,903	157,306	28,597	118.2
		213,636	221,094	△ 7,458	96.6
	当該年度残高 d+e-f	519,275	547,008	△ 27,733	94.9
国経済対策基金	前年度残高 g	3,923	2,983	940	131.5
	積立額 h	3,420	1,377	2,043	248.4
		183	437	△ 254	41.9
	当該年度残高 g+h-i	7,160	3,923	3,237	182.5
その他の基金	前年度残高 j	139,960	83,134	56,826	168.4
	積立額 k	29,577	109,954	△ 80,377	26.9
		21,834	53,128	△ 31,294	41.1
	当該年度残高 j+k-l	147,703	139,960	7,743	105.5
残高合計		698,530	697,590	940	100.1

※下段 ( ) 書きは精算分除きの金額

## 4 主な歳出の説明

## (1) 社会保障関係費 3,608億円(前年度比 ▲15億円、99.6%)

- ・社会保障・税一体改革関係費は、介護職員等処遇改善補助事業の終了に伴う減等による減
- ・その他の社会保障関係費は、国民健康保険関係費が団塊世代の後期高齢医療制度への移行に伴う対象者数の減により減となる一方、後期高齢者医療給付費負担金は、後期高齢者が増加したことに伴う増等による増

## ◇社会保障関係費

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増 減 (a - b)	a / b
社 会 保 障 関 係 費	360,843 (332,536)	362,352 (319,994)	▲ 1,509 (12,542)	99.6 (103.9)
社会 保 障 ・ 税 一 体 改 革 関 係 費	71,888 (57,293)	79,381 (54,018)	▲ 7,493 (3,275)	90.6 (106.1)
そ の 他 の 社 会 保 障 関 係 費	288,955 (275,243)	282,971 (265,976)	5,984 (9,267)	102.1 (103.5)
後 期 高 齢 者 医 療 費 県 費 負 担 金	80,269 (80,269)	75,787 (75,787)	4,482 (4,482)	105.9 (105.9)
障 害 者 自 立 支 援 給 付 費 県 費 負 担 金	32,453 (32,453)	29,144 (29,144)	3,309 (3,309)	111.4 (111.4)
介 護 給 付 費 県 費 負 担 金	69,242 (69,242)	67,435 (67,435)	1,807 (1,807)	102.7 (102.7)
国 民 健 康 保 険 関 係 費	42,339 (42,339)	45,655 (45,655)	▲ 3,316 (▲ 3,316)	92.7 (92.7)
障 害 児 措 置 費	10,202 (9,517)	9,325 (8,573)	877 (944)	109.4 (111.0)
障 害 者 自 立 支 援 医 療 費	9,774 (5,858)	9,247 (5,617)	527 (241)	105.7 (104.3)
児 童 手 当 交 付 金	11,263 (11,263)	11,786 (11,786)	▲ 523 (▲ 523)	95.6 (95.6)
県 単 独 福 祉 医 療 費	10,403 (9,229)	8,407 (7,471)	1,996 (1,758)	123.7 (123.5)
不 妊 治 療 費 助 成 費	7 (7)	393 (0)	▲ 386 (7)	1.8 —
そ の 他	23,003 (15,066)	25,792 (14,508)	▲ 2,789 (558)	89.2 (103.8)

※ 各区分のうち上段は決算額、下段( )書きは一般財源

## (参考) 引上げ分の地方消費税収が充てられる社会保障施策に要した経費

(単位：百万円)

区 分	金 額
歳 入	70,525
引上げ分の地方消費税収 (社会保障財源化分の市町交付金を除く)	70,525
歳 出	70,525
充実分	57,293
社会保障の充実(子ども・子育て支援、医療・介護の充実)	42,973
公経済負担増	3,540
新しい経済政策パッケージ(幼児教育・保育の無償化等)	10,780
安定化分	13,232

(2) 公債費 2,625億円(前年度比 ▲28億円、99.0%)

- ・令和元年度に発行した臨時財政対策債の元金償還開始により増となる一方、北神急行電鉄経営対策資金貸付のために発行した地方債の償還が令和4年度で終了したこと等により28億円の減

◇公債費

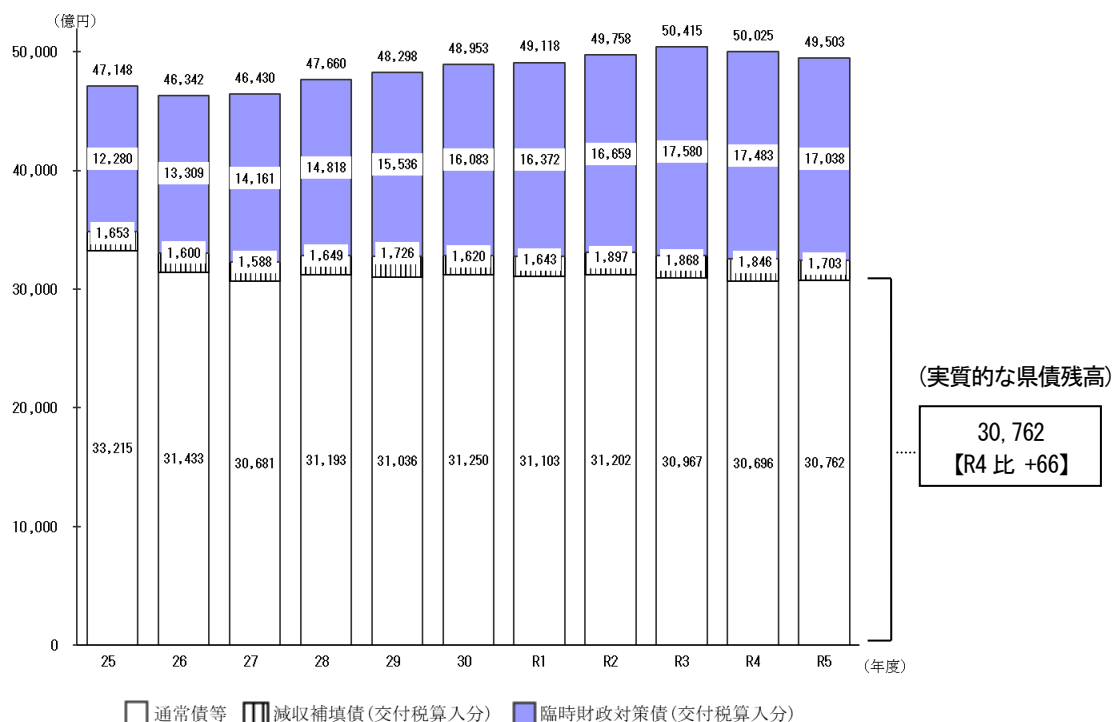
(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減 (a - b)	a / b
公 債 費	262,480	265,255	▲ 2,775	99.0

(参考) R5 震災関連公債費：359億円

◇県債残高(今後、金融機関に実際に償還すべき残高)の推移

- ・県債残高の総額から、後年度に地方交付税で措置される臨時財政対策債と減収補填債の残高を除いた実質的な県債残高は、災害復旧事業債等の発行が増加したこと等により、前年度から66億円の増



(参考1) 地方財政調査方式に基づく県債残高の推移

(単位：億円)

H7	H8	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
15,870	18,183	39,825	40,442	40,682	41,391	41,340	41,375	41,249	41,192	40,916	40,257	39,366

※地方財政調査方式に基づく県債残高

満期一括方式で償還する県債について、満期まで各年度の償還相当額を県債管理基金に積み立て、その積立額を「公債費」として取り扱うことで、県債残高から控除したもの

(参考2) 震災関連県債残高の推移(地方財政調査方式)

(単位：億円)

H7	H8	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
8,233	12,131	5,757	5,303	4,818	4,386	3,992	3,615	3,229	2,853	2,498	2,158	1,818

※普通会計ベース

(3) 投資的経費 2,287億円 (前年度比 ▲262億円、89.7%)

- ・補助事業費は、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策(※1)の進捗に伴う、防災・減災・国土強靱化緊急対策事業の減等により前年度から減
- ・単独事業費は、事業が進捗した緊急自然災害防止対策事業の減や、県立大学姫路工学キャンパス整備事業の進捗等により、前年度から減

◇投資的経費

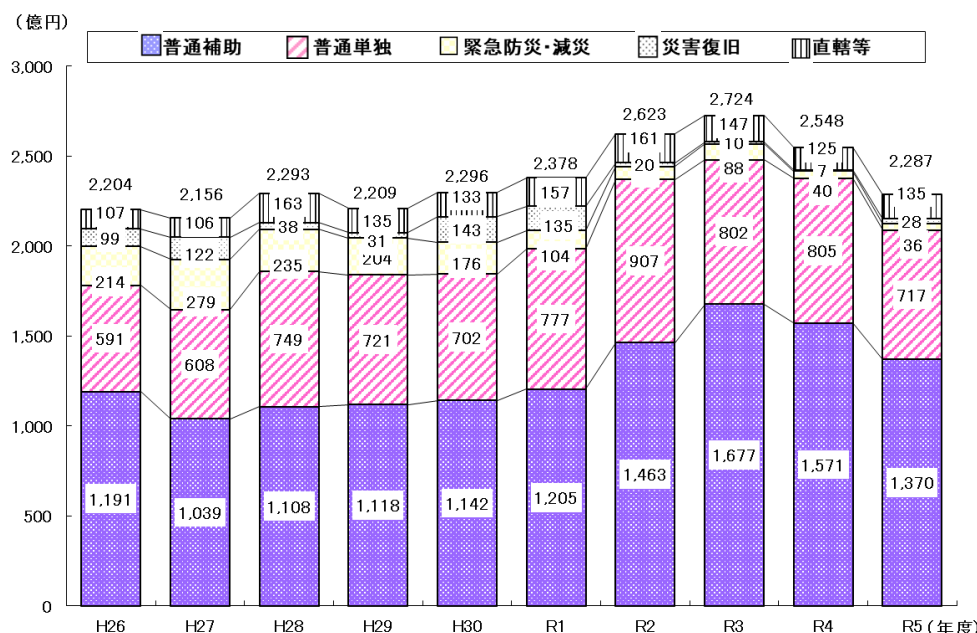
(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減 (a - b)	a / b
投資的経費	228,657	254,839	▲ 26,182	89.7
普通建設事業費	225,853	254,126	▲ 28,273	88.9
補助事業費	137,029	157,072	▲ 20,043	87.2
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業	35,329	47,815	▲ 12,486	73.9
通常公共事業	74,676	77,977	▲ 3,301	95.8
単独事業費	75,292	84,541	▲ 9,249	89.1
緊急自然災害防止対策事業	6,095	9,189	▲ 3,094	66.3
県立大学姫路工学キャンパス整備事業	68	3,499	▲ 3,431	1.9
国直轄事業負担金等	13,532	12,513	1,019	108.1
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業	2,949	2,193	756	134.5
災害復旧事業費	2,804	713	2,091	393.3

※1 防災・減災、国土強靱化緊急対策の概要

区 分	5か年加速化対策	<参考>3か年緊急対策
概要	激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策等の加速化・深化を目的とした国庫補助事業	防災のための重要インフラの機能維持等を目的とした国庫補助事業等
対策期間	令和3年～令和7年(5年間)	平成30年～令和2年(3年間)
事業規模(全国)	おおむね1.5兆円	おおむね7兆円

◇投資的経費の推移





## (4) 行政経費 2,043億円(前年度比 ▲1,659億円、55.2%)

- ・物件費は、アフターコロナにおける観光需要喚起策となる「ひょうごを旅しようキャンペーン」の減等により223億円の減
- ・補助費等は、5類移行に伴う入院病床確保料の減等により1,439億円の減

## ◇行政経費

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減 (a - b)	a / b
行政経費	204,313	370,234	▲ 165,921	55.2
物件費	48,018	70,298	▲ 22,280	68.3
補助費等	146,748	290,697	▲ 143,949	50.5
維持補修費	9,547	9,239	308	103.3

## (参考) 新型コロナウイルス感染症対策経費

(単位：百万円)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減額 a - b	前年度比 a / b	主な増減理由
人件費	110	391	▲ 281	28.1%	
行政経費	60,135	221,886	▲ 161,751	27.1%	
物件費	20,961	40,310	▲ 19,349	52.0%	・ 宿泊療養事業 ▲ 6,262 ・ ひょうごを旅しようキャンペーン ▲ 13,972 等
補助費等	39,174	181,576	▲ 142,402	21.6%	・ 入院病床確保料 ▲ 73,937 ・ 感染拡大防止協力金関係経費 ▲ 33,703 等
その他経費	364,885	379,326	▲ 14,441	96.2%	・ 新型コロナウイルス感染症対応無利子資金 ▲ 10,094 等
計	425,130	601,603	▲ 176,473	70.7%	

## (5) その他経費 8,806億円(前年度比 +152億円、101.8%)

- ・貸付金は、伴走型経営支援特別貸付要件の緩和に伴う中小企業制度資金貸付金の増等による増
- ・積立金は、分収造林事業にかかる基金運用の是正による県債管理基金への積立の増等による増
- ・繰出金は、地域整備事業にかかる基金運用の是正による地域整備事業会計への繰出が増となった一方、令和4年度に実施した県債管理基金への基金集約解消に伴う繰出の皆減による減

## ◇その他経費

(単位：百万円、%)

区 分	令和5年度 a	令和4年度 b	増減 (a - b)	a / b
貸 付 金	527,900	488,285	39,615	108.1
中小企業制度資金貸付金	505,797	463,725	42,072	109.1
積 立 金	115,064	86,154	28,910	133.6
分収造林事業における基金運用是正による 県債管理基金積立	41,600	0	41,600	-
繰 出 金	66,043	115,581	▲ 49,538	57.1
基金集約解消に伴う県債管理基金積立	0	83,003	▲ 83,003	皆減
地域整備事業における基金運用是正による 地域整備事業会計への繰出	32,044	0	32,044	-
そ の 他	171,558	175,320	▲ 3,762	97.9
税 交 付 金	171,440	175,201	▲ 3,761	97.9
そ の 他 経 費 計	880,565	865,340	15,225	101.8

## II 特別会計決算

### 1 歳入歳出決算（13会計）

◇歳入総額 1兆5,837億円（前年度比 ▲2,004億円、88.8%）

◇歳出総額 1兆5,733億円（前年度比 ▲1,960億円、88.9%）

### 2 実質収支 104億49百万円の黒字

### 3 主な特別会計の歳出規模

#### （1）地方消費税清算特別会計 5,166億円

（前年度比 ▲161億円、97.0%）

- ・輸入額の減に伴う貨物割の減等により、清算金支出が減少したことから、前年度から161億円の減

#### （2）公債費特別会計 5,044億円

（前年度比 ▲483億円、91.3%）

- ・満期到来額の減に伴う元金償還の減や北神急行電鉄経営対策資金貸付のために発行した地方債の償還の皆減等により元金が475億円減少したことから、前年度から483億円の減

#### （3）農林水産資金特別会計 14億円

（前年度比 +2億円、117.8%）

- ・分収造林事業にかかる基金運用の是正により、農林機構事業借入金の損失補償費を支払ったことから、前年度から2億円の増

## ◇特別会計決算収支

(単位：百万円、%)

区 分	歳 入			歳 出			形式収支	翌年度繰越財源	実質収支
	令和5年度	令和4年度	前年度増減 (前年度比)	令和5年度	令和4年度	前年度増減 (前年度比)			
県有環境林等	7,163	14,437	▲ 7,274 (49.6%)	7,163	14,437	▲ 7,274 (49.6%)	0	0	0
港湾整備事業	4,011	4,806	▲ 795 (83.5%)	3,915	4,656	▲ 741 (84.1%)	96	0	96
公共事業用地 先行取得事業	0	7,510	▲ 7,510 (0.0%)	0	7,510	▲ 7,510 (0.0%)	0	0	0
県営住宅事業	28,785	29,783	▲ 998 (96.6%)	28,744	28,604	140 (100.5%)	41	1	40
勤労者総合福祉 施設整備事業	1,781	2,960	▲ 1,179 (60.2%)	1,781	2,960	▲ 1,179 (60.2%)	0	0	0
庁用自動車管理	139	164	▲ 25 (84.8%)	139	164	▲ 25 (84.8%)	0	0	0
公 債 費	504,352	552,630	▲ 48,278 (91.3%)	504,352	552,630	▲ 48,278 (91.3%)	0	0	0
自治振興助成事業	1,425	1,262	163 (112.9%)	482	798	▲ 316 (60.4%)	943	0	943
母子父子寡婦 福祉資金	356	319	37 (111.6%)	185	188	▲ 3 (98.4%)	171	0	171
小規模企業者等 振興資金	7,418	3,639	3,779 (203.8%)	6,040	2,118	3,922 (285.2%)	1,378	0	1,378
農林水産資金	2,041	1,828	213 (111.7%)	1,369	1,162	207 (117.8%)	672	0	672
基金管理 ※令和4年度をもって廃止	0	117,396	▲ 117,396 (0.0%)	0	117,396	▲ 117,396 (0.0%)	0	0	0
地方消費税清算	517,030	532,683	▲ 15,653 (97.1%)	516,614	532,683	▲ 16,069 (97.0%)	416	0	416
国民健康保険事業	509,225	514,676	▲ 5,451 (98.9%)	502,492	503,963	▲ 1,471 (99.7%)	6,733	0	6,733
合 計	1,583,726	1,784,093	▲ 200,367 (88.8%)	1,573,276	1,769,269	▲ 195,993 (88.9%)	10,450	1	10,449

(参 考)

◇県民一人当たりの決算額

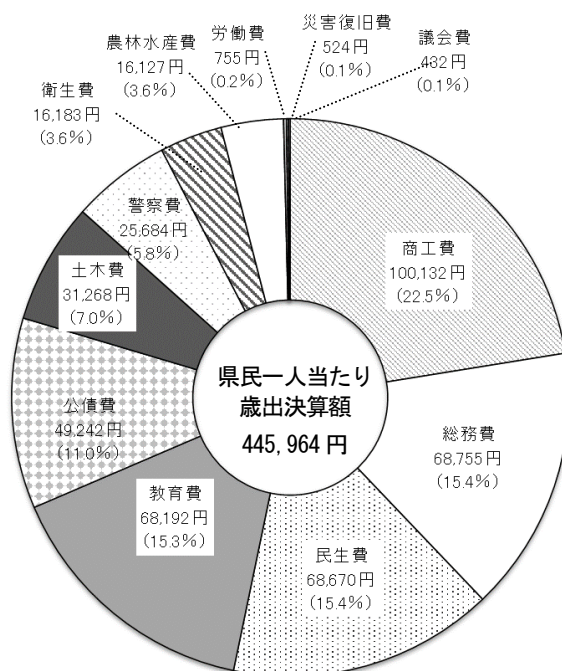
(単位：円)

項 目	県民一人当たりの決算額			歳 出 構 成 比
	令和5年度決算 ①	令和4年度決算 ②	① - ②	
歳 出	445,964	479,250	▲ 33,286	100.0%
商 工 費	100,132	102,754	▲ 2,622	22.5%
総 務 費	68,755	73,750	▲ 4,995	15.4%
民 生 費	68,670	68,862	▲ 192	15.4%
教 育 費	68,192	68,435	▲ 243	15.3%
公 債 費	49,242	49,455	▲ 213	11.0%
土 木 費	31,268	34,695	▲ 3,427	7.0%
警 察 費	25,684	25,890	▲ 206	5.8%
衛 生 費	16,183	36,928	▲ 20,745	3.6%
農 林 水 産 費	16,127	17,000	▲ 873	3.6%
労 働 費	755	926	▲ 171	0.2%
災 害 復 旧 費	524	133	391	0.1%
議 会 費	432	422	10	0.1%
歳 入	450,463	589,396	▲ 138,933	
県 税 等	173,815	170,228	3,587	
県 債 残 高	575,864	570,736	5,128	

※1 県債残高は臨時財政対策債、減収補填債を除く

※2 人口 5,344,832人(令和6年4月1日現在)

◇県民一人当たりの決算額（構成比）



## 第2 令和6年度上半期の財政運営の状況

## I 予算の執行状況等

令和6年度一般会計予算の収入状況  
(令和6年9月末現在)

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	B/A	C/A
県 税	815,900,000	409,484,024	271,268,584	50.2	33.2
地 方 譲 与 税	104,971,000	36,876,192	36,876,192	35.1	35.1
地 方 特 例 交 付 金	16,449,000	16,652,607	16,652,607	101.2	101.2
地 方 交 付 税	349,088,200	262,856,011	262,856,011	75.3	75.3
交通安全対策特別交付金	1,292,000	530,444	530,444	41.1	41.1
分 担 金 及 び 負 担 金	4,309,202	458,221	143,359	10.6	3.3
使 用 料 及 び 手 数 料	19,645,881	10,725,219	10,667,344	54.6	54.3
国 庫 支 出 金	231,869,386	152,417,187	40,611,024	65.7	17.5
財 産 収 入	2,406,854	1,323,148	1,152,311	55.0	47.9
寄 附 金	408,437	472,418	228,678	115.7	56.0
繰 入 金	79,754,027	306	306	0.0	0.0
繰 越 金	9,944,858	24,054,853	24,054,853	241.9	241.9
諸 収 入	652,196,352	11,082,886	5,750,283	1.7	0.9
県 債	177,037,400	61,826,265	61,826,265	34.9	34.9
<b>合 計</b>	<b>2,465,272,597</b>	<b>988,759,781</b>	<b>732,618,261</b>	<b>40.1</b>	<b>29.7</b>

令和6年度県税税目別徴収状況  
(令和6年9月末現在)

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	B/A	C/A
県 民 税	232,469,000	201,007,126	77,585,214	86.5	33.4
事 業 税	187,692,000	110,955,609	104,743,465	59.1	55.8
地 方 消 費 税	261,464,000	0	0	0.0	0.0
不 動 産 取 得 税	18,468,000	9,150,971	7,610,000	49.6	41.2
県 た ば こ 税	5,802,000	2,843,965	2,349,447	49.0	40.5
ゴ ル フ 場 利 用 税	3,471,000	1,758,066	1,749,168	50.7	50.4
軽 油 引 取 税	38,456,000	19,359,903	14,212,715	50.3	37.0
自 動 車 税	68,034,000	64,394,174	63,004,977	94.6	92.6
鉦 区 税	9,000	6,163	6,098	68.5	67.8
狩 猟 税	35,000	8,046	7,500	23.0	21.4
<b>合 計</b>	<b>815,900,000</b>	<b>409,484,023</b>	<b>271,268,584</b>	<b>50.2</b>	<b>33.2</b>

令和6年度一般会計予算の執行状況  
(令和6年9月末現在)

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B	B / A
議 会 費	2,573,676	1,256,907	48.8
総 務 費	254,093,755	113,321,504	44.6
民 生 費	383,606,851	95,917,787	25.0
衛 生 費	80,386,641	25,389,199	31.6
労 働 費	5,146,179	1,474,617	28.7
農 林 水 産 費	92,080,934	32,118,979	34.9
商 工 費	629,069,113	458,868,247	72.9
土 木 費	205,773,486	36,288,417	17.6
警 察 費	141,130,121	62,901,943	44.6
教 育 費	385,154,435	161,753,430	42.0
災 害 復 旧 費	15,308,685	1,204,562	7.9
公 債 費	270,485,433	0	0.0
予 備 費	463,288	0	0.0
<b>合 計</b>	<b>2,465,272,597</b>	<b>990,495,592</b>	<b>40.2</b>

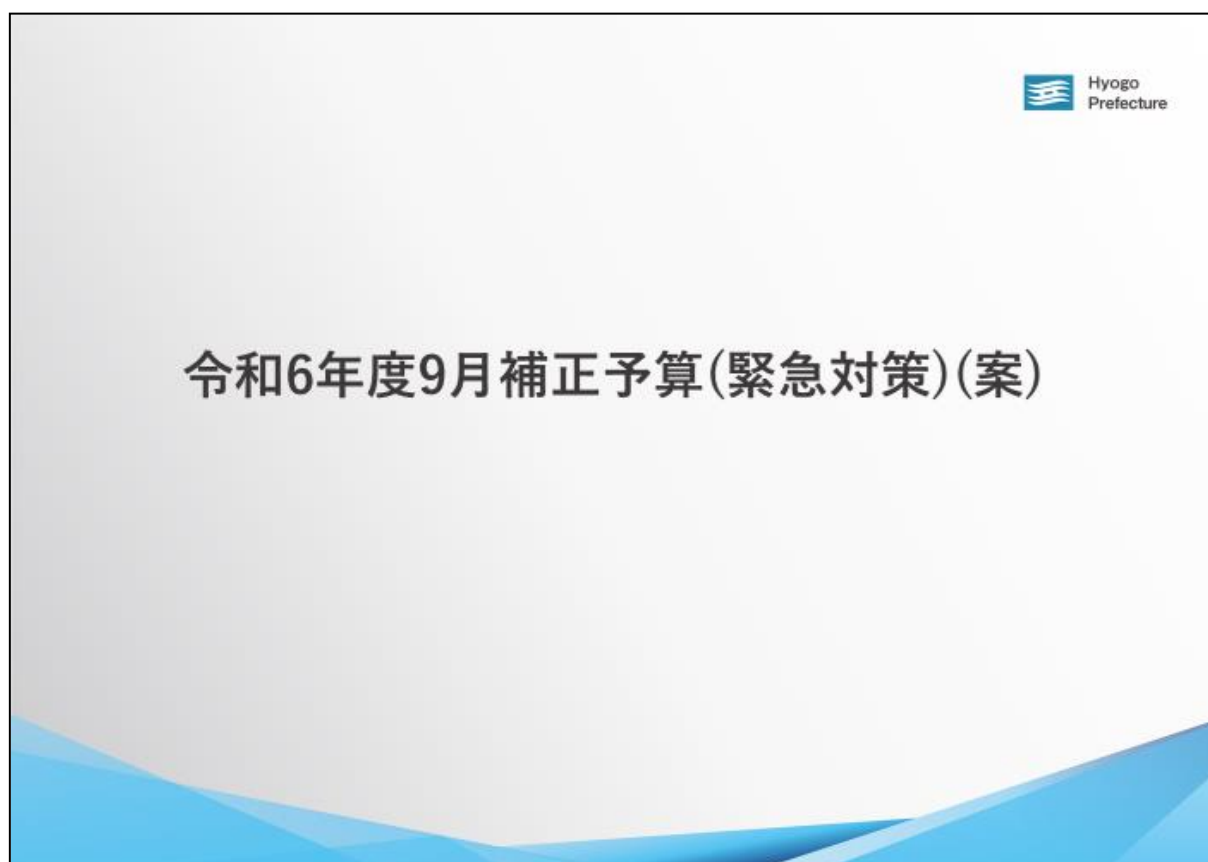


令和6年度特別会計予算の執行状況  
(令和6年9月末現在)

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	B/A	支 出 済 額 C	C/A
県 有 環 境 林 等	7,641,688	8,649	0.1	32,957	0.4
港 湾 整 備 事 業	5,782,509	1,532,324	26.5	610,516	10.6
公共事業用地先行取得事業	3,000,000	0	0.0	0	0.0
県 営 住 宅 事 業	32,902,632	5,867,922	17.8	4,328,315	13.2
勤労者総合福祉施設整備事業	3,879,620	9,054	0.2	1,655,385	42.7
庁 用 自 動 車 管 理	145,546	15,615	10.7	70,010	48.1
公 債 費	588,520,057	139,536,110	23.7	242,657,399	41.2
自 治 振 興 助 成 事 業	1,626,310	942,570	58.0	133	0.0
母子父子寡婦福祉資金	320,757	253,793	79.1	81,644	25.5
小規模企業者等振興資金	3,726,604	1,766,400	47.4	159,111	4.3
農 林 水 産 資 金	733,720	677,878	92.4	356,344	48.6
地 方 消 費 税 清 算	513,638,000	184,196,622	35.9	42,451,262	8.3
国 民 健 康 保 険 事 業	480,005,769	200,334,872	41.7	198,787,884	41.4
<b>合 計</b>	<b>1,641,923,212</b>	<b>535,141,809</b>	<b>32.6</b>	<b>491,190,960</b>	<b>29.9</b>

## II 令和6年度9月補正予算について



## 施策体系別事業一覧

（単位：百万円）

事業名	金額	国庫		特定	起債	一般
		通常補助	臨時交付金			
1 県民生活の安定化・事業者の経済活動への支援	5,034	0	5,034	0	0	0
(1) 物価高騰影響の緩和	4,430	0	4,430	0	0	0
ひょうご家計応援キャンペーン第4弾	4,430	0	4,430	0	0	0
(2) 光熱費高騰影響の緩和	604	0	604	0	0	0
LPガス販売事業者を通じた利用者負担軽減	346	0	346	0	0	0
地場産業等LPガス価格高騰対策	18	0	18	0	0	0
特別高圧電力を利用する事業者支援	240	0	240	0	0	0
2 県民生活の安全・安心の確保	5,951	3,103	114	52	2,394	288
(1) 県民の安全・安心の基盤づくり	114	0	114	0	0	0
ナガエツルノゲイトウ緊急防除対策	114	0	114	0	0	0
(2) 社会基盤の充実・強化	5,837	3,103	0	52	2,394	288
公共事業内示増への対応	5,837	3,103	0	52	2,394	288
合計	10,985	3,103	5,148	52	2,394	288

## 物価高騰影響の緩和

## ■ひょうご家計応援キャンペーン第4弾：44.3億円

➤ 長引く物価高騰に直面する県民の家計応援のため、プレミアム付デジタル商品券を活用した**キャンペーン第4弾を実施**

- ・対象店舗 スーパー、コンビニ、ドラッグストア、家電量販店、飲食店、直売所、商店街の小売店等
- ・募集開始 R6.11月下旬〔予定〕
- ・利用期間 R7.1月～2月頃〔予定〕

	キャンペーン概要
対象者	すべての県民
販売単価	一口6,250円分を5,000円で販売
プレミアム率	25%
申込上限	1人あたり4口

- ・携帯電話販売店等と連携し、高齢者などスマホの使い方に不慣れな方へのサポートを実施

## 光熱費高騰影響の緩和

- 国の電気・ガス利用者への支援(8~10月分)に呼応し、国支援の対象とならない**LPガス利用者や特別高圧電力を受電する中小企業等の負担軽減対策(3ヶ月相当)を実施**

### ■LPガス販売事業者を通じた利用者負担軽減：3.5億円

- LPガス利用者に対し、販売事業者を通じ、**1契約あたり650円の料金軽減対策を実施**

### ■地場産業等LPガス価格高騰対策：1,800万円

- LPガスの使用料について、本県地場産業の中でも、製造コストに占める割合が特に高い業種の事業者に対して、**LPガス価格高騰に対する支援を実施**
- ・対象業種 粘土かわら製造業、陶磁器・同関連製品製造業（淡路瓦、丹波立杭焼等）
  - ・支援金 LPガス使用量に応じ、2万円～最大37万円

### ■特別高圧電力を利用する事業者支援：2.4億円

- 国の高圧電力利用事業者に対する支援に準じ、**特別高圧電力で受電する県内中小企業等への支援を実施**
- ・対象 特別高圧電力で受電する県内中小企業等
  - ・支援単価 R6.8月～9月:2.0円/kwh、R6.10月:1.3円/kwh（国の高圧電力に対する支援単価並）
  - ・申請受付 R6.11月開始予定

## 県民の安全・安心の基盤づくり

### ■ナガエツルノゲイトウ緊急防除対策：1.1億円

- 特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の繁茂が急拡大している中、**更なる繁茂拡大による農業被害等を防ぐため、緊急防除等を実施**

緊急防除の実施

- 緊急防除の技術的支援：50万円  
防除計画の策定や防除後のモニタリングなどに対して、専門家派遣による技術的支援を実施
- 緊急防除対策費補助：9,143万円  
農業水利施設等に係る駆除・拡散防止等経費を補助
- ・補助率 10/10
- ・対象経費 遮光シート敷設（約10,000㎡）  
侵入・拡散防止ネット設置  
土砂撤去・処分等経費
- ・対象箇所 東播磨、北播磨、淡路地域等の水路・ため池
- 県管理河川での緊急防除の実施：1,800万円  
農業被害の発生が懸念される県管理河川について、緊急防除を実施
- ・実施箇所 瀬戸川(東播磨)、喜瀬川(東播磨)、山路川(淡路)



開発・実証

- 農地等における防除手法の開発・実証：150万円  
有機農業でも実施できる防除手法(熱水、高濃度酢酸処理等)の開発・実証
- 簡易処分方法（乾燥枯死処理手法）の開発・実証：182万円

## 社会基盤の充実・強化

### ■公共事業内示増への対応：58.4億円

➤ 社会基盤の充実・強化を図るため、公共事業の国内示増に対応し、高規格道路の整備などを推進

#### ○公共事業

(単位:百万円)

区分	事業費	主な箇所	事業内容	
通常	道路	4,756	国道178号浜坂道路Ⅱ期（新温泉町）	IC改良工等
	海岸	24	内田海岸（洲本市）	磯養浜
	漁港	456	沼島漁港（南あわじ市）	水門工事
災害	道路	368	加古川小野線 東播磨道（小野市）	法面復旧
計	5,604			



浜坂道路Ⅱ期（新温泉町）

#### ○国直轄事業

(単位:百万円)

区分	事業費 (県負担額)	主な箇所	事業内容	
通常	砂防	131	六甲山系（神戸市）	砂防堰堤等
	海岸	102	東播海岸（神戸市）	用地補償、護岸工
計	233			



沼島漁港 水門（南あわじ市）

## (選挙関連予算)

Hyogo Prefecture

令和6年度9月補正予算（追加）(案)

01

## 衆議院議員総選挙・知事選挙の実施

**今回補正額：48.6億円**

■衆議院議員総選挙事務費：27.0億円（財源：国庫）

衆議院の解散に伴い、衆議院議員総選挙を実施

- 公示日 10月15日(火)
- 投票日 10月27日(日)

■知事選挙事務費：21.6億円（財源：一般財源）

兵庫県知事への不信任決議案が可決され、9/30に自動失職したことに伴い、兵庫県知事選挙を実施

- 告示日 10月31日(木)
- 投票日 11月17日(日)

※衆議院議員総選挙が11月10日(日)となった場合、知事選挙の日程を「告示日：10月24日(木)、投票日：11月10日(日)」に変更する可能性がある。

Hyogo Prefecture

令和6年度9月補正予算（追加）(案)

01

## 県議会議員補欠選挙の実施

■県議会議員補欠選挙事務費：1.8億円（財源：一般財源）

県議会議員に欠員が生じたことに伴い、県議会議員補欠選挙を実施

- 選挙区 尼崎市、明石市
- 告示日 11月 8日(金)
- 投票日 11月17日(日) ※知事選と同日実施

### 第3 県債、一時借入金及び県有財産の状況

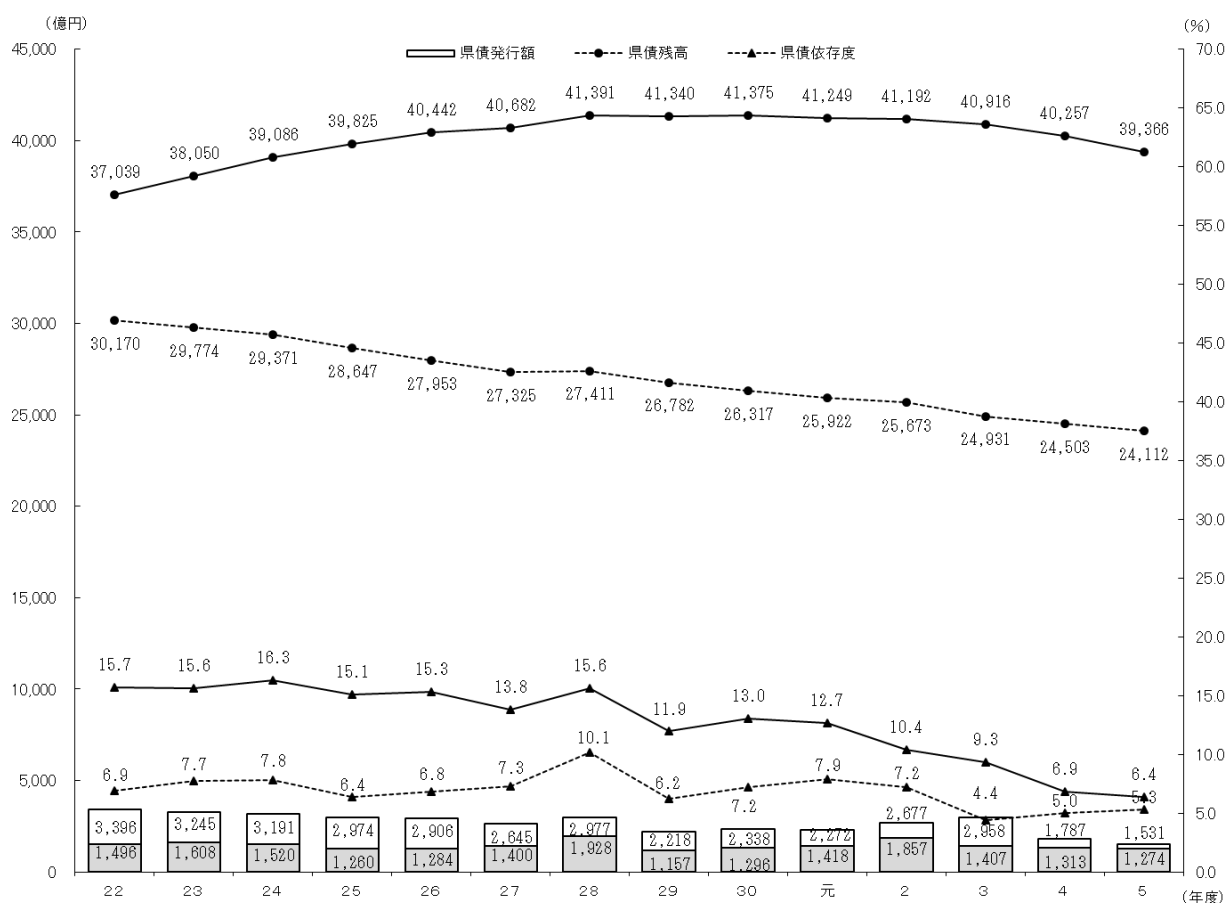
#### I 県債の状況

財政運営に当たっては、中長期にわたり健全な財政を堅持することを基本として運営していくことはもちろんだが、経済対策や災害対策などその時々々の社会情勢に応じて弾力的に必要な施策を実施し、県民福祉の向上に努めることも極めて重要である。このような施策の財源のひとつとして、地方債が果たす年度間の財源調整機能、世代間の負担調整機能に着目して、地方債を有効に活用していくことが必要である。

また、地方債の発行に当たっては、交付税措置のある有利な起債の活用を図るなど、将来に過大な負担を残すことのないよう、適切な公債管理を行っている。

県が既に発行した県債の年度末残高（未償還額）等の推移は、下図のとおり。

県債現在高等（地方財政調査方式）の推移〔一般会計〕



※1 折れ線グラフのうち、点線部分は臨時財政対策債除き

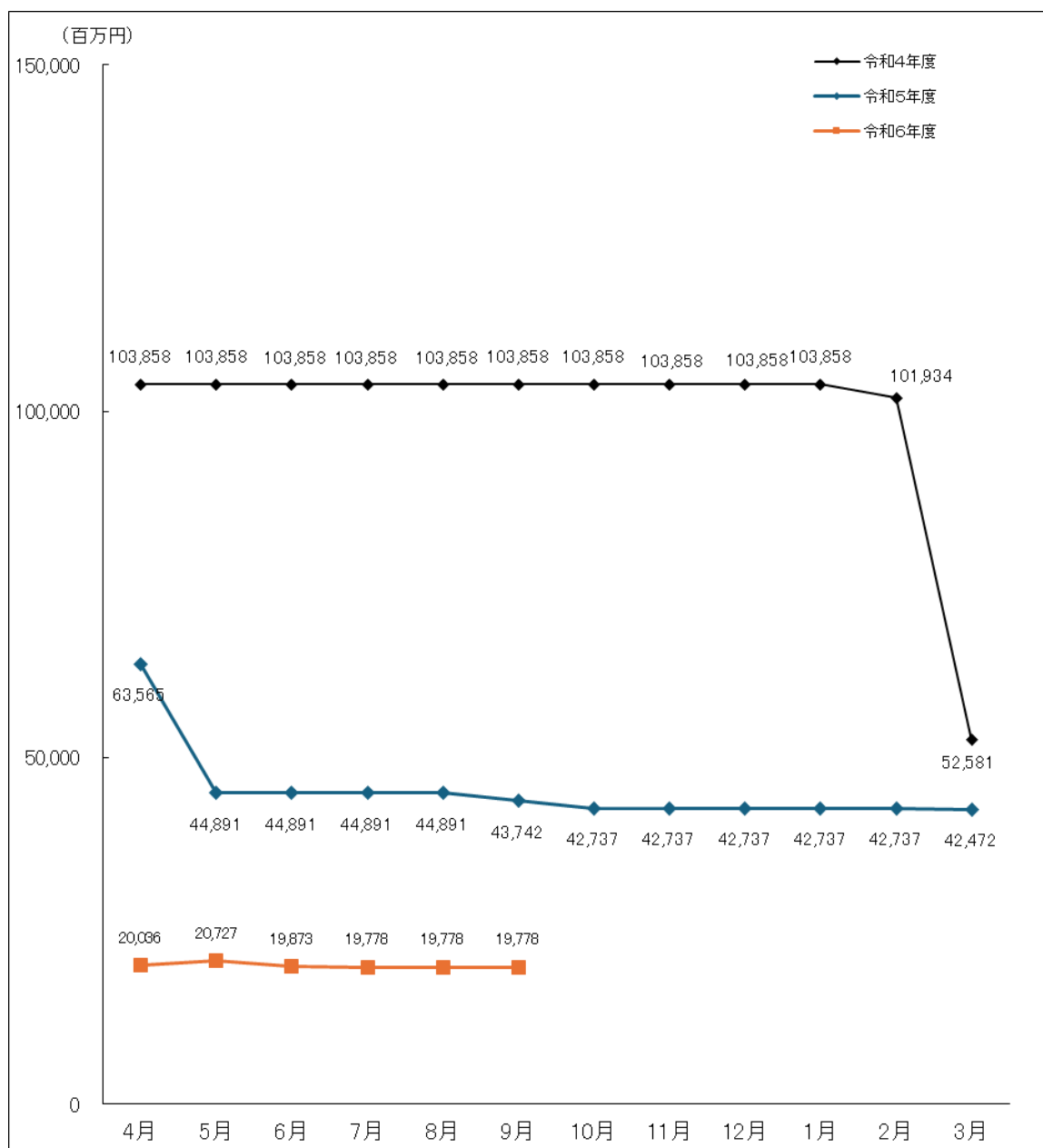
※2 県債発行額の色つき部分は、臨時財政対策債除き

## Ⅱ 一時借入金の状況

一時借入金は、予算の執行に当たって、収入時期と支払時期の差等により一時的に支払資金が不足する場合に、市中銀行等から借入れを行い、当該年度内に返済する債務である。

借入れできる上限額は予算で定められており、令和6年度は5,000億円である。上半期においては、借入額は1日平均200億円となっている。

一時借入金の状況（月別一日平均借入状況）



一日平均借入額

(単位 百万円)

区分		年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
上	半	期	103,858	47,764	19,997
下	半	期	94,828	42,692	0
年		間	99,355	45,235	10,028



### Ⅲ 県有財産の状況

県は、行政サービスを提供するために庁舎、学校、県営住宅などの建物及びこれらの敷地のほか、山林等の土地、地上権、特許権及び有価証券等並びに債権、その他特定の目的に使用するための基金など様々な財産を保有しており、その状況は下表のとおり。

#### 県有財産の状況

区 分	数 量	評 価 額
1 土 地	m <sup>2</sup>	千円
行政財産	85,697,109	1,163,226,440
普通財産	71,965,714	1,022,184,662
	13,731,395	141,041,778
2 建 物	m <sup>2</sup>	
行政財産	7,090,180	693,784,683
普通財産	6,732,475	662,191,203
	357,705	31,593,480
3 山 林（立木の推定蓄積量）	m <sup>3</sup>	
	77,984	271,675
4 動 産	—	4,397,586
船 舶	4 隻	3,499,817
航 空 機	1 機	793,254
浮 標 ・ 浮 棧 橋	22個	104,515
5 物 権（地上権・地役権）	m <sup>2</sup>	—
	938,830	—
6 無体財産権（特許権・実用新案権）	69	—
7 有 価 証 券（株 券）	—	21,870,926
8 出資による権利	—	288,047,924
財団法人等の寄付行為に係る出せん金	—	15,143,087
その他の出資による権利	—	272,904,837
9 不動産の信託の受益権	—	—
賃貸型の土地信託	—	—
分譲型の土地信託	—	—
10 物 品	—	54,624,312
車 両	750	7,458,766
そ の 他	5,203	47,116,692
動 物	41頭	48,854

11 債	権	—	69,729,470
貸	付	—	68,795,985
そ	の	—	933,485
12 基	金	—	723,601,929
財	政	—	24,401,350
災	害	—	2,815,848
災	害	—	366,241
県	有	—	20,951,203
美	術	—	6,084,621
市	町	—	4,650,632
勤	労	—	19,146,183
県	債	—	544,113,766
芸	術	—	3,964,665
芸	術	—	1,171,111
地	域	—	8,153,197
環	境	—	251,394
特	定	—	1,562,895
介	護	—	5,427,191
森	林	—	40,105
国	民	—	36,615,204
農	業	—	289,131
県	民	—	2,223,243
は	ば	—	584,288
後	期	—	5,538,478
ふ	る	—	449,265
安	心	—	3,740,485
医	療	—	18,485,404
森	林	—	176,056
持	続	—	327,910
退	職	—	8,639,637
公	立	—	3,419,426
国	際	—	13,000
合	計	—	<b>3,019,554,945</b>

(参考)

- 1 1～9の数値は令和6年9月30日現在の公有財産台帳等によるものであり、企業会計及び準公営事業会計（港湾整備事業・流域下水道事業）に係るもの、道路台帳その他法令の規定により、別途台帳の整備を義務づけられているものは含まれていない。
- 2 土地の評価額は、令和5年価格改定後の評価額にその後の増減（取得、処分等）を追加したものである。
- 3 建物の評価額は、令和5年価格改定後の評価額にその後の増減（取得、処分等）を追加したものである。
- 4 山林・動産の評価額は、取得時の評価額である。
- 5 動産の評価額は、取得時の評価額である。
- 6 基金の現在高は、令和6年9月30日現在での残高である。

## 公営企業の業務状況

# I 水道用水供給事業

## (1) 事業の概要

この事業は、国、県等で開発した7ダムを水源とし、5浄水場から市町等に対し広域的に水道用水を供給するものである。

令和6年度上半期における計画給水量、一日最大申込水量及び給水状況は第1表、一日最大申込水量の推移は第1図、主な建設改良事業の執行状況は第2表のとおり。

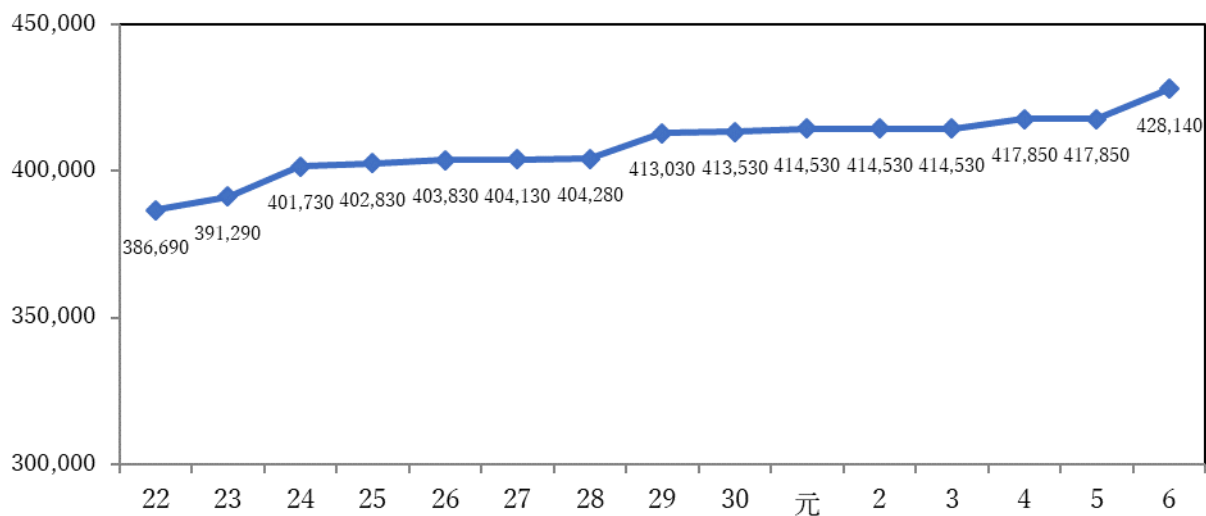
第1表 令和6年度上半期給水対象団体別計画給水量、一日最大申込水量及び給水状況

浄水場系	給水対象	計画給水量 (m <sup>3</sup> /日)	一日最大申込水量 (m <sup>3</sup> /日)	上半期給水実績 (千m <sup>3</sup> )	浄水場系	給水対象	計画給水量 (m <sup>3</sup> /日)	一日最大申込水量 (m <sup>3</sup> /日)	上半期給水実績 (千m <sup>3</sup> )
多田浄水場系	神戸市	360	360	42	三田浄水場系	神戸市	7,000	7,000	787
	尼崎市	4,280	1,400	220		西脇市	7,600	6,000	818
	西宮市	18,530	17,140	2,195		三木市	5,530	5,100	673
	伊丹市	14,870	4,800	521		小野市	13,670	9,900	1,291
	宝塚市	25,550	25,550	3,199		三田市	37,670	37,670	4,831
	川西市	35,270	35,270	4,552		丹波篠山	10,700	10,700	1,511
	猪名川町	12,200	10,600	1,353		加東市	8,310	8,310	1,189
神出浄水場系	神戸市	21,000	21,000	2,817	浄水場系 中西条	加古川市	41,900	41,900	5,271
	明石市	47,650	47,650	6,070	船津浄水場系	姫路市	84,900	77,750	9,574
	三木市	14,670	12,500	1,654		高砂市	12,910	5,000	640
	稲美町	1,980	1,300	166		加西市	15,600	15,600	2,008
	播磨町	2,010	1,800	251		加東市	3,390	3,390	495
	淡路広域水道企業団	27,180	17,650	2,322		福崎町	2,740	800	106
					太子町	2,930	2,000	256	
合計		480,400	428,140	54,812					

## (2) 給水地域の推移

昭和54年度から姫路市、加西市、旧夢前町（現姫路市）、昭和57年度から川西市、旧香寺町（現姫路市）、昭和58年度から猪名川町、昭和61年度から三田市、旧吉川町（現三木市）、旧社町（現加東市）、昭和62年度から三木市、小野市、昭和63年度から神戸市、明石市、加古川市、播磨町、旧滝野町（現加東市）、平成元年度から旧東条町（現加東市）、平成2年度から伊丹市、宝塚市、平成4年度から太子町、福崎町、平成5年度から稲美町、平成6年度から西宮市、平成10年度から淡路広域水道企業団、平成12年度から尼崎市、平成13年度から高砂市、平成16年度から旧篠山市（現丹波篠山市）、平成21年度から西脇市に給水を開始している。

第 1 図 兵庫県水道用水供給事業 一日最大申込水量の推移



第 2 表 主な建設改良事業の執行状況

区 分	事 業 費 千円	事 業 概 要
広域水道建設費 施設改良費	181,404	三田系 三田系ろ過池設備改修工事 等

## (3) 経理の状況

当期の収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予算執行状況は、第3表のとおり。

第 3 表 予算の執行状況

## 1 収益的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 水道用水供給事業収益	15,828,120	7,996,422	50.5
第1項 営業収益	14,593,117	7,391,452	50.7
第2項 営業外収益	1,234,993	604,970	49.0
第3項 特別利益	10	0	0.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上 半 期 支 出 額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 水道用水供給事業費用	15,360,921	126,067	15,486,988	5,549,307	35.8
第1項 営業費用	14,569,638	126,067	14,695,705	5,421,335	36.9
第2項 営業外費用	741,273	0	741,273	127,972	17.3
第3項 特別損失	10	0	10	0	0.0
第4項 予備費	50,000	0	50,000	0	0.0

## 2 資本の収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 資本的収入	3,078,820	2	0.1
第1項 企業債	352,000	0	0.0
第2項 国庫補助金	374,800	0	0.0
第3項 出資金	352,000	0	0.0
第4項 投資及び出資金返還金	2,000,000	0	0.0
第5項 固定資産売却代金	10	0	0.0
第6項 諸収入	10	2	0.1

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上 半 期 支 出 額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 資本的支出	7,504,651	927,143	8,431,794	181,404	2.2
第1項 建設改良費	3,206,529	927,143	4,133,672	181,404	4.4
第2項 企業債償還金	2,232,734	0	2,232,734	0	0.0
第3項 国庫補助金返還金	15,388	0	15,388	0	0.0
第4項 投資及び出資金	2,000,000	0	2,000,000	0	0.0
第5項 予備費	50,000	0	50,000	0	0.0

## (3) 企業債の現在高

令和6年9月30日現在高は、第4表のとおり。

第4表 企業債の現在高

(単位：千円)

区 分	前年度末残高 (令和6.3.31)	期 中 増 減		期 末 現 在 高 (令和6.9.30)
		借 入	返 済	
企 業 債	15,090,979	0	0	15,090,979

## (4) 令和5年度決算について

令和5年度は、神戸市のほか16市5町・1企業団に対して年間109,552千 $\text{m}^3$ の水道用水を供給し、12,990,741千円（税抜）の収益を計上した。当期純利益は、収入の面では、給水量の増量等により収益が増加し、費用の面では、営業費用で修繕費等が増加したものの、営業外費用で企業債の支払利息等が減少したことにより、昨年度より74,537千円増加し、2,526,414千円（税抜）を計上した。

また、建設改良事業については、多田浄水場、神出浄水場、三田浄水場、中西条浄水場及び船津浄水場における施設改良工事等に3,087,320千円を執行した。

これらの決算状況は、第5表から第7表までのとおり。

第5表 令和5年度兵庫県水道用水供給事業損益計算書

〔 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで 〕

(単位：千円)

費 用 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	11,782,080	営 業 収 益	13,369,498
原 水 費	1,431,762	水 道 用 水 供 給 収 益	12,990,741
浄 水 費	3,158,892	そ の 他 営 業 収 益	378,757
送 水 費	729,125	営 業 外 収 益	1,219,612
総 係 費	468,342	受 取 利 息	4,986
減 価 償 却 費	5,943,661	長 期 前 受 金 戻 入	1,211,649
資 産 減 耗 費	49,361	雑 収 益	2,977
そ の 他	937	特 別 利 益	15,542
営 業 外 費 用	296,158	そ の 他 特 別 利 益	15,542
支払利息及び企業債取扱諸費	295,905		
雑 支 出	253		
当 年 度 費 用 合 計	12,078,238	当 年 度 収 益 合 計	14,604,652
当 年 度 純 利 益	2,526,414		
前年度繰越利益剰余金	0		
その他未処分利益剰余金変動額	122,600		
当年度未処分利益剰余金	2,649,014		

第 6 表 令和 5 年度兵庫県水道用水供給事業剰余金計算書

〔 令和 5 年 4 月 1 日から  
令和 6 年 3 月 31 日まで 〕

(単位：千円)

資 本 金 の 部		剰 余 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資 本 金		1 資 本 剰 余 金	
(1) 前 年 度 末 残 高	110,135,396	(1) 受 贈 財 産 評 価 額	
(2) 前 年 度 処 分 額	142,300	ア 前 年 度 末 残 高	192,236
(3) 処 分 後 残 高	110,277,696	イ 前 年 度 処 分 額	0
(4) 当 年 度 変 動 額	118,251	ウ 処 分 後 残 高	192,236
(5) 当 年 度 末 残 高	110,395,947	エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	192,236
		(2) 国 庫 補 助 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	7,160,912
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	7,160,912
		エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	7,160,912
		(3) 負 担 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	3,918
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	3,918
		エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	3,918
		資 本 剰 余 金 合 計	7,357,066
		2 利 益 剰 余 金	
		(1) 減 債 積 立 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	0
		イ 前 年 度 処 分 額	122,600
		ウ 処 分 後 残 高	122,600
		エ 当 年 度 変 動 額	△ 122,600
		オ 当 年 度 末 残 高	0
		(2) 建 設 改 良 積 立 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	13,291,998
		イ 前 年 度 処 分 額	2,329,277
		ウ 処 分 後 残 高	15,621,275
		エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	15,621,275
		(3) 未 処 分 利 益 剰 余 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	2,594,177
		イ 前 年 度 処 分 額	△ 2,594,177
		ウ 処 分 後 残 高	0
		エ 当 年 度 変 動 額	2,649,014
		オ 当 年 度 末 残 高	2,649,014
		利 益 剰 余 金 合 計	18,270,289



第 7 表 令和5年度兵庫県水道用水供給事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	160,148,653	固 定 負 債	17,752,549
有 形 固 定 資 産	149,293,615	企 業 債	12,858,247
土 地	25,117,514	建 設 改 良 企 業 債	12,858,247
建 物	3,030,034	引 当 金	4,894,302
構 築 物	108,357,958	修 繕 引 当 金 ( 旧 )	4,198,451
機 械 及 び 装 置	11,947,173	退 職 給 付 引 当 金	695,851
車 両 運 搬 具	480	流 動 負 債	5,913,071
工 具 器 具 及 び 備 品	100,526	企 業 債	2,232,732
建 設 仮 勘 定	739,930	建 設 改 良 企 業 債	2,232,732
無 形 固 定 資 産	10,600,038	未 払 金	3,578,823
無 形 固 定 資 産	10,600,038	営 業 未 払 金	1,326,478
投 資 そ の 他 資 産	255,000	そ の 他 未 払 金	1,994,094
そ の 他 投 資	255,000	未 払 消 費 税	258,251
流 動 資 産	31,375,693	未 払 費 用	13,695
現 金 預 金	27,942,413	未 払 費 用	13,695
預 金	27,942,413	前 受 金	1,290
未 収 金	185,997	前 受 金	1,290
営 業 未 収 金	20,658	引 当 金	53,189
そ の 他 未 収 金	165,339	賞 与 引 当 金	53,189
有 価 証 券	3,000,000	そ の 他 流 動 負 債	33,342
有 価 証 券	3,000,000	預 り 金	33,342
貯 蔵 品	142,233	繰 延 収 益	31,835,423
原 材 料	142,233	長 期 前 受 金	31,835,423
前 払 金	105,050	国 庫 補 助 金	28,970,018
前 払 金	105,050	工 事 負 担 金	740,227
		受 贈 財 産	2,010,186
		建 設 仮 勘 定 長 期 前 受 金	114,992
		資 本 金	110,395,947
		資 本 金	110,395,947
		繰 入 資 本 金	88,375,852
		組 入 資 本 金	22,020,095
		剰 余 金	25,627,356
		資 本 剰 余 金	7,357,066
		受 贈 財 産 評 価 額	192,236
		そ の 他 資 本 剰 余 金	7,164,830
		利 益 剰 余 金	18,270,289
		建 設 改 良 積 立 金	15,621,275
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,649,014
合 計	191,524,346	合 計	191,524,346

(注) 有形固定資産減価償却累計額 153,350,258千円

長期前受金収益化累計額 31,448,924千円

第 8 表 令和 5 年度兵庫県水道用水供給事業剰余金処分計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
1 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,649,014
2 利 益 剰 余 金 処 分 額	
(1) 減 債 積 立 金	126,400
(2) 建 設 改 良 積 立 金	2,400,014
(3) 資 本 金 へ の 組 入	122,600
3 翌 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	0

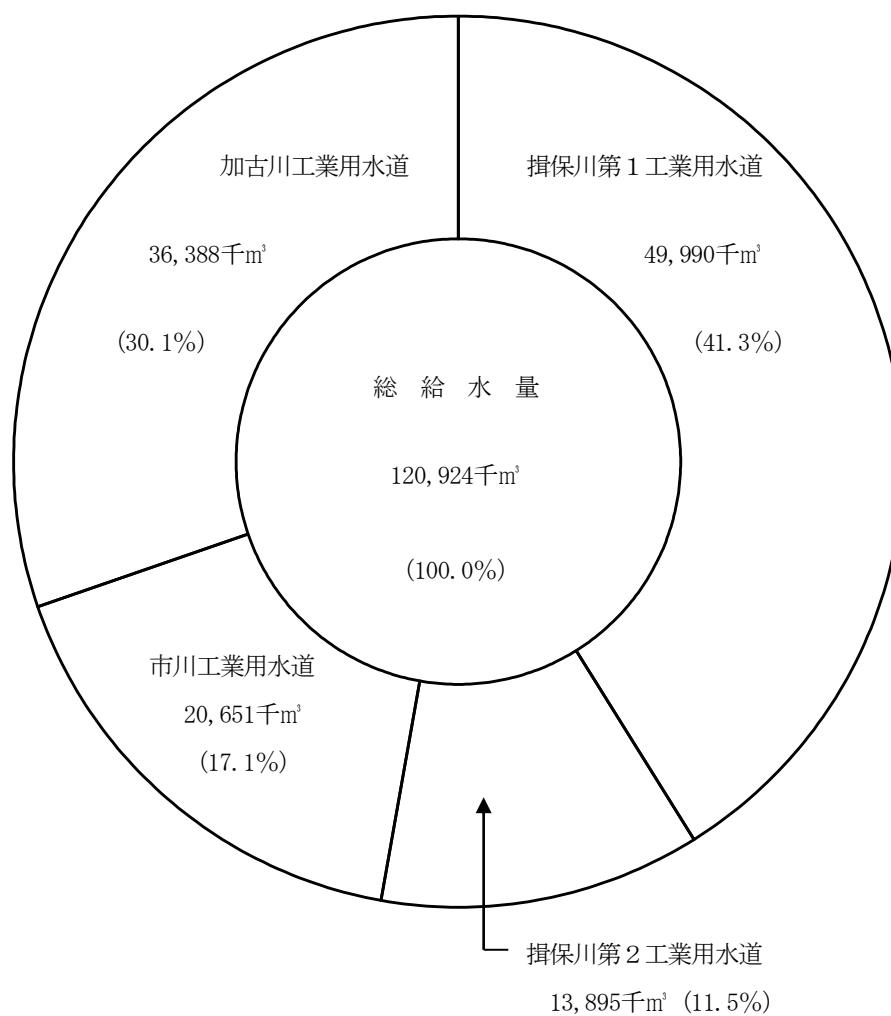
## Ⅱ 工業用水道事業

### (1) 事業の概要

この事業は、揖保川、市川、加古川を水源とする揖保川第1工業用水道、揖保川第2工業用水道、市川工業用水道及び加古川工業用水道を経営することにより、姫路市、加古川市、明石市、高砂市、播磨町及び太子町にまたがる播磨工業地帯に工業用水を供給するものである。

令和6年度上半期の事業別給水状況は第1図、日量基本給水量の推移は第2図のとおり。

第1図 令和6年度上半期工業用水道事業別給水状況



第 2 図 日量基本給水量の推移



(2) 経理の状況

当期の収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予算執行状況は、第1表のとおり。

第 1 表 予算の執行状況

1 収益的収入及び支出

(1) 収 入

(単位: 千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 工業用水道事業収益	4,135,500	2,078,674	50.3
第1項 営業収益	3,686,329	1,854,206	50.3
第2項 営業外収益	449,161	224,468	50.0
第3項 特別利益	10	0	0.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期支出額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 工業用水道事業費用	3,550,559	2,200	3,552,759	1,325,121	37.3
第1項 営業費用	3,353,307	2,200	3,355,507	1,317,793	39.3
第2項 営業外費用	177,222	0	177,222	7,328	4.1
第3項 特別損失	30	0	30	0	0.0
第4項 予備費	20,000	0	20,000	0	0.0

## 2 資本的收入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期収入額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 資本的收入	1,000,020	0	1,000,020	40	0.1
第1項 固定資産売却代金	10	0	10	40	400.0
第2項 諸収入	10	0	10	0	0.0
第3項 投資及び出資金返還金	1,000,000		1,000,000	0	0.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期支出額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 資本的支出	2,808,762	630,845	3,439,607	226,464	6.6
第1項 建設改良費	739,587	630,845	1,370,432	123,813	9.0
第2項 企業債償還金	853,873	0	853,873	0	0.0
第3項 他会計からの長期 借入金償還金	205,302	0	205,302	102,651	50.0
第4項 投資及び出資金	1,000,000	0	1,000,000	0	0.0
第5項 予備費	10,000	0	10,000	0	0.0

## (3) 企業債及び他会計借入金の現在高

令和6年9月30日現在高は、第2表のとおり。

第2表 企業債等の現在高

(単位：千円)

区分	前年度末残高 (令和6.3.31)	期中増減		期末現在高 (令和6.9.30)
		借入	返済	
企業債	4,124,813	0	0	4,124,813
他会計借入金	1,026,509	0	102,651	923,858

## (4) 令和5年度決算について

令和5年度は、102事業所に対し年間241,887千m<sup>3</sup>の工業用水を供給し、3,266,995千円(税抜)の収益を計上した。これまでの経営健全化対策の効果もあり903,221千円(税抜)の純利益を計上した。

また、施設改良事業については、市川工水伏流水除塵機設置工事等に277,201千円を執行した。

これらの決算状況は、第3表から第6表までのとおり。

第3表 令和5年度兵庫県工業用水道事業損益計算書

( 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで )

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	2,871,398	営業収益	3,328,611
揖保川第1工業用水道費	64,500	揖保川第1工業用水収益	429,918
揖保川第2工業用水道費	167,294	揖保川第2工業用水収益	397,072
市川工業用水道費	237,545	市川工業用水収益	620,195
加古川工業用水道費	556,446	加古川工業用水収益	1,819,810
総係費	142,301	その他営業収益	61,616
減価償却費	1,669,395	営業外収益	450,078
資産減耗費	33,917	受取利息	1,090
営業外費用	17,431	長期前受金戻入	445,002
支払利息及び企業債取扱諸費	17,373	雑収益	3,986
雑支出	58	特別利益	13,361
		固定資産売却益	13,361
当年度費用合計	2,888,829	当年度収益合計	3,792,050
当年度純利益	903,221		
前年度繰越利益剰余金	0		
その他未処分利益 剰余金変動額	40,800		
当年度未処分利益剰余金	944,021		

第 4 表 令和5年度兵庫県工業用水道事業剰余金計算書

〔 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで 〕

(単位：千円)

資 本 金 の 部		剰 余 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資 本 金		1 資 本 剰 余 金	
(1) 前年度末残高	18,040,934	(1) 受贈財産評価額	
(2) 前年度処分額	50,900	ア 前年度末残高	44,109
(3) 処分後残高	18,091,834	イ 前年度処分額	0
(4) 当年度変動額	0	ウ 処分後残高	44,109
(5) 当年度末残高	18,091,834	エ 当年度変動額	0
		オ 当年度末残高	44,109
		(2) 国庫補助金	
		ア 前年度末残高	2,354,237
		イ 前年度処分額	0
		ウ 処分後残高	2,354,237
		エ 当年度変動額	0
		オ 当年度末残高	2,354,237
		(3) 負 担	
		ア 前年度末残高	973,115
		イ 前年度処分額	0
		ウ 処分後残高	973,115
		エ 当年度変動額	0
		オ 当年度末残高	973,115
		(4) その他資本剰余金	
		ア 前年度末残高	1,628
		イ 前年度処分額	0
		ウ 処分後残高	1,628
		エ 当年度変動額	0
		オ 当年度末残高	1,628
		資 本 剰 余 金 合 計	3,373,089
		2 利 益 剰 余 金	
		(1) 減 債 積 立 金	
		ア 前年度末残高	0
		イ 前年度処分額	40,800
		ウ 処分後残高	40,800
		エ 当年度変動額	△ 40,800
		オ 当年度末残高	0
		(2) 建 設 改 良 積 立 金	
		ア 前年度末残高	8,198,937
		イ 前年度処分額	773,496
		ウ 処分後残高	8,972,433
		エ 当年度変動額	0
		オ 当年度末残高	8,972,433
		(3) 未 処 分 利 益 剰 余 金	
		ア 前年度末残高	865,196
		イ 前年度処分額	△ 865,196
		ウ 処分後残高	0
		エ 当年度変動額	944,021
		オ 当年度末残高	944,021
		利 益 剰 余 金 合 計	9,916,454

第 5 表 令和5年度兵庫県工業用水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	32,081,064	固 定 負 債	8,977,168
有 形 固 定 資 産	29,393,042	企 業 債	3,270,941
土 地	6,301,016	建 設 改 良 企 業 債	3,270,941
建 物	797,748	他 会 計 借 入 金	821,207
構 築 物	19,853,690	建 設 改 良 借 入 金	821,207
機 械 及 び 装 置	2,157,515	引 当 金	4,885,020
車 両 運 搬 具	1,180	修 繕 引 当 金 ( 旧 )	4,652,161
工 具 器 具 及 び 備 品	2,936	退 職 給 付 引 当 金	232,859
建 設 仮 勘 定	278,957	流 動 負 債	1,505,447
無 形 固 定 資 産	2,688,022	企 業 債	853,872
無 形 固 定 資 産	2,688,022	建 設 改 良 企 業 債	853,872
流 動 資 産	16,788,737	他 会 計 借 入 金	205,302
現 金 預 金	14,629,162	建 設 改 良 借 入 金	205,302
預 金	14,629,162	未 払 金	423,722
未 収 金	21,850	営 業 未 払 金	219,445
営 業 未 収 金	5,770	そ の 他 未 払 金	137,090
そ の 他 未 収 金	16,080	未 払 消 費 税	67,187
貯 蔵 品	11,685	未 払 費 用	902
原 材 料	11,685	未 払 費 用	902
前 払 金	126,040	引 当 金	20,704
前 払 金	126,040	賞 与 引 当 金	20,704
有 価 証 券	2,000,000	そ の 他 流 動 負 債	945
有 価 証 券	2,000,000	預 り 金	945
		繰 延 収 益	7,005,809
		長 期 前 受 金	7,005,809
		国 庫 補 助 金	3,598,919
		工 事 負 担 金	1,561,158
		受 贈 財 産	1,823,616
		建 設 仮 勘 定	22,116
		資 本 金	18,091,834
		資 本 金	18,091,834
		固 有 資 本 金	149,957
		組 入 資 本 金	17,941,877
		剰 余 金	13,289,543
		資 本 剰 余 金	3,373,089
		受 贈 財 産 評 価 額	44,109
		そ の 他 資 本 剰 余 金	3,328,980
		利 益 剰 余 金	9,916,454
		建 設 改 良 積 立 金	8,972,433
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	944,021
合 計	48,869,801	合 計	48,869,801

(注) 有形固定資産減価償却累計額 41,213,525千円

長期前受金収益化累計額 10,975,464千円



第 6 表 令和5年度兵庫県工業用水道事業剰余金処分計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
1 当年度未処分利益剰余金	944,021
2 利益剰余金処分額	
(1) 減 債 積 立 金	45,200
(2) 建 設 改 良 積 立 金	858,021
(3) 資 本 金 へ の 組 入	40,800
3 翌年度繰越利益剰余金	0

### Ⅲ 水 源 開 発 事 業

(1) 事業の概要

この事業は、西脇市及びその周辺地域における将来の水需要に対処するため、農林水産省と共同で糶屋ダム（多可郡多可町）を建設し、現在、日量30,000立方メートルの工業用水を確保している。

(2) 経理の状況

当期の資本的収入及び支出の予算の執行状況は、第1表のとおり。

第1表 予算の執行状況

1 資本的収入及び支出

(1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 資本的収入	57,557	0	0.0
第1項 一般会計補助金	57,557	0	0.0

(2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 支 出 額 B	割 合 B/A×100
第1款 資本的支出	57,557	8	0.1
第1項 建設改良費	57,557	8	0.1

(3) 他会計借入金の現在高

令和6年9月30日現在高は、第2表のとおり。

第2表 他会計借入金の現在高

(単位：千円)

区 分	前年度末残高 (令和6.3.31)	期 中 増 減		期 末 現 在 高 (令和6.9.30)
		借 入	返 済	
他 会 計 借 入 金	4,145,510	0	0	4,145,510

## (4) 令和5年度決算について

令和5年度は、糶屋ダム管理費として、20百万円を負担した。

決算状況は、第3表のとおり。

第3表 令和5年度兵庫県水源開発事業貸借対照表  
(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	7,841,236	固 定 負 債	5,807,444
有 形 固 定 資 産	7,841,236	他 会 計 借 入 金	4,145,510
建 設 仮 勘 定	7,841,236	建 設 改 良 借 入 金	4,145,510
流 動 資 産	170	そ の 他 固 定 負 債	1,661,934
現 金 預 金	170	建 設 諸 収 入	1,661,934
預 金	170	繰 延 収 益	2,033,962
		長 期 前 受 金	2,033,962
		建 設 仮 勘 定 長 期 前 受 金	2,033,962
合 計	7,841,406	合 計	7,841,406

## IV 地域整備事業

### (1) 事業の概要

この事業は、産業振興のための産業用地の分譲、良質な住宅用地の分譲などにより、県民福祉の向上と県土の発展を図るものである。

地域別の事業内容は、次のとおり。

#### ア 阪神地域

神戸三田国際公園都市のカルチャータウンでは、生活利便施設の充実により「ワシントン村」の分譲を進めている。

#### イ 播磨地域

播磨科学公園都市では、大型放射光施設「SPRING-8」、X線自由電子レーザー施設「SACLA」等の最先端科学施設を生かしたまちづくりを進め、「人と自然と科学が調和する高次元機能都市」を目指している。

青野運動公苑では、県民のスポーツニーズに応えるため、民間事業者とともにゴルフコース、テニスコート等の運営を行っている。

#### ウ 淡路地域

淡路地域では、雇用の確保のため津名地区では企業誘致に努めている。

淡路夢舞台、淡路ワールドパークONOKOROを通じて淡路地域の振興を図っている。

令和6年度上半期の地域別の主な整備事業の執行状況は第1表のとおり。

第1表 主な整備事業の執行状況

区 分	事 業 費	事 業 概 要
阪 神 地 域	千円 191,958	1 潮芦屋における用地管理等 2 神戸三田国際公園都市における用地管理等
播 磨 地 域	79,556	1 播磨科学公園都市における用地管理等
淡 路 地 域	73	1 津名地区における用地管理等

### (2) 経理の状況

当期の収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予算の執行状況は第2表のとおり。

## 第 2 表 予算の執行状況

## 1 収益的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上半期収入額 B	割 合 B/A×100
第1款 地域整備事業収益	2,726,728	813,244	29.8
第1項 営業収益	2,636,302	763,271	29.0
第2項 営業外収益	90,416	30,986	34.3
第3項 特別利益	10	18,987	189,870.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期 支出額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 地域整備事業費用	2,504,937	0	2,504,937	420,752	16.8
第1項 営業費用	2,454,817	0	2,454,817	420,752	17.1
第2項 営業外費用	110	0	110	0	0.0
第3項 特別損失	10	0	10	0	0.0
第4項 予備費	50,000	0	50,000	0	0.0

## 2 資本的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期 収入額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 資本的収入	30,120	0	30,120	2,901	9.6
第1項 固定資産売却代金	10	0	10	0	0.0
第2項 諸収入	30,110	0	30,110	2,901	9.6

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期支出額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 資 本 的 支 出	7,385,700	65,470	7,451,170	271,587	3.6
第1項 地 域 整 備 費	2,232,900	65,470	2,298,370	271,587	11.8
第2項 企 業 債 償 還 金	5,102,800	0	5,102,800	0	0.0
第3項 予 備 費	50,000	0	50,000	0	0.0

## (3) 企業債及び一時借入金の現在高

令和6年9月30日現在高は、第3表のとおり。

第 3 表 企業債等の現在高

(単位：千円)

区 分	前年度末残高 (令和6.3.31)	期 中 増 減		期 末 現 在 高 (令和6.9.30)
		借 入	返 済	
企 業 債	75,816,400	0	0	75,816,400

## (4) 令和5年度決算について

令和5年度は、潮芦屋、神戸三田国際公園都市、播磨科学公園都市、淡路津名地区において14.8ヘクタールの土地を分譲した。損益については、産業用地の分譲が好調であったこと等により土地売却収益が増加し、472,743千円（税抜）の純利益を計上した。

これらの決算状況は第4表から第6表までのとおり。

第 4 表 令和 5 年度兵庫県地域整備事業損益計算書

〔 令和 5 年 4 月 1 日から  
令和 6 年 3 月 31 日まで 〕

(単位：千円)

費 用 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	6,409,578	営 業 収 益	6,737,266
阪神地域整備事業費用	2,897,096	阪神地域整備事業収益	3,825,835
播磨地域整備事業費用	1,709,695	播磨地域整備事業収益	1,758,318
淡路地域整備事業費用	1,025,166	淡路地域整備事業収益	740,942
一 般 管 理 費	250,533	そ の 他 営 業 収 益	412,171
そ の 他 営 業 費 用	527,088	営 業 外 収 益	155,843
営 業 外 費 用	9,634	受 取 利 息	84,817
雑 支 出	9,634	他 会 計 負 担 金	1,000
特 別 損 失	20,992	長 期 前 受 金 戻 入	4,393
過 年 度 損 益 修 正 損	20,992	補 助 金	25,595
		雑 収 益	40,038
		特 別 利 益	19,838
		過 年 度 損 益 修 正 益	17,738
		そ の 他 特 別 利 益	2,100
当 年 度 費 用 合 計	6,440,204	当 年 度 収 益 合 計	6,912,947
当 年 度 純 利 益	472,743		
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	2,391,208		
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,863,951		

第 5 表 令和5年度兵庫県地域整備事業剰余金計算書

〔 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで 〕

(単位：千円)

資 本 金 の 部		剰 余 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資 本 金		1 資 本 剰 余 金	
(1) 前 年 度 末 残 高	28,805,735	(i) 寄 付 金	
(2) 前 年 度 処 分 額	0	ア 前 年 度 末 残 高	501,100
(3) 処 分 後 残 高	28,805,735	イ 前 年 度 処 分 額	0
(4) 当 年 度 変 動 額	0	ウ 処 分 後 残 高	501,100
(5) 当 年 度 末 残 高	28,805,735	エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	501,100
		資 本 剰 余 金 合 計	501,100
		2 利 益 剰 余 金	
		(i) 経 営 安 定 積 立 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	14,396,562
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	14,396,562
		エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	14,396,562
		(2) 未 処 分 利 益 剰 余 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	2,391,208
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	2,391,208
		エ 当 年 度 変 動 額	472,743
		オ 当 年 度 末 残 高	2,863,951
		利 益 剰 余 金 合 計	17,260,513



第 6 表 令和 5 年度兵庫県地域整備事業貸借対照表

(令和 6 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	35,020,613	固 定 負 債	72,222,093
有 形 固 定 資 産	15,518,851	企 業 債	70,713,600
土 地	4,839,039	建 設 改 良 企 業 債	70,713,600
建 物	10,331,996	引 当 金	1,508,493
構 築 物	325,630	修 繕 引 当 金 ( 旧 )	1,050,843
機 械 及 び 装 置	17,673	退 職 給 付 引 当 金	457,650
車 両 運 搬 具	3,949	流 動 負 債	6,708,083
工 具 器 具 及 び 備 品	564	企 業 債	5,102,800
投 資 そ の 他 の 資 産	19,501,762	建 設 改 良 企 業 債	5,102,800
投 資 有 価 証 券	8,749,188	未 払 金	662,727
出 資 金	500	営 業 未 払 金	285,194
長 期 貸 付 金	7,752,122	そ の 他 未 払 金	377,533
長 期 未 収 金	2,999,952	前 受 金	17,101
未 成 事 業 資 産	71,210,171	前 受 金	17,101
未 成 事 業 資 産	71,210,171	引 当 金	24,572
未 成 事 業 資 産	71,210,171	賞 与 引 当 金	24,572
流 動 資 産	14,429,989	そ の 他 流 動 負 債	900,883
現 金 預 金	10,325,429	預 り 金	900,883
預 金	10,325,429	繰 延 収 益	70,947
未 収 金	4,102,860	長 期 前 受 金	70,947
営 業 未 収 金	3,229,853	受 贈 財 産	70,947
営 業 外 未 収 金	27,799	資 本 金	28,805,735
そ の 他 未 収 金	643,724	資 本 金	28,805,735
未 収 消 費 税	35,144	固 有 資 本 金	450,936
前 年 度 未 収 金	166,340	組 入 資 本 金	28,354,799
前 払 金	1,700	剰 余 金	17,761,613
前 払 金	1,700	資 本 剰 余 金	501,100
		寄 附 金	501,100
		利 益 剰 余 金	17,260,513
		経 営 安 定 積 立 金	14,396,562
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	2,863,951
		評 価 差 額 等	△4,907,698
		評 価 差 額 等	△4,907,698
合 計	120,660,773	合 計	120,660,773

(注) 有形固定資産減価償却累計額 11,002,220千円

減損損失累計額 4,828,443千円

長期前受金収益化累計額 119,011千円

## V 企業資産運用事業

### (1) 事業の概要

この事業は、企業資産の運用としての土地、建物等資産の取得、管理及び処分等を行うもので、保有土地を活用した太陽光発電施設の運営を行っている。

### (2) 経理の状況

当期の収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予算執行状況は、第1表のとおり。

第 1 表 予算の執行状況

#### 1 収益的収入及び支出

##### (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 資産運用事業収益	1,354,645	665,170	49.1
第1項 営業収益	1,303,647	655,181	50.3
第2項 営業外収益	50,968	9,989	19.6
第3項 特別利益	30	0	0.0

##### (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 支 出 額 B	割 合 B/A×100
第1款 資産運用事業費用	1,314,662	683,735	52.0
第1項 営業費用	1,194,728	683,007	57.2
第2項 営業外費用	109,904	728	0.7
第3項 特別損失	30	0	0.0
第4項 予備費	10,000	0	0.0

## 2 資本的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 資本的収入	205,322	102,651	50.0
第1項 長期貸付金償還金	205,302	102,651	50.0
第2項 固定資産売却代金	10	0	0.0
第3項 諸 収 入	10	0	0.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 支 出 額 B	割 合 B/A×100
第1款 資本的支出	50,059	0	0.0
第1項 建設改良費	59	0	0.0
第2項 予 備 費	50,000	0	0.0

## (3) 令和5年度決算について

令和5年度は、保有土地を活用した太陽光発電施設による売電事業を実施するとともに、他会計への資金貸付を行い、282,080千円（税抜）の純利益を計上した。

これらの決算状況は第2表から第4表までのとおり。

第 2 表 令和5年度兵庫県企業資産運用事業損益計算書

〔 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで 〕

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,077,479	営業収益	1,302,111
運用資産維持管理費	480,069	運用資産収益	1,302,111
総係費	73,196	営業外収益	58,903
減価償却費	524,214	受取利息	39,384
営業外費用	1,455	長期前受金戻入	17,390
雑支出	1,455	雑収益	2,129
当年度費用合計	1,078,934	当年度収益合計	1,361,014
当年度純利益	282,080		
前年度繰越利益剰余金	1,364,306		
当年度未処分利益剰余金	1,646,386		

第 3 表 令和 5 年度兵庫県企業資産運用事業剰余金計算書

〔 令和 5 年 4 月 1 日から  
令和 6 年 3 月 31 日まで 〕

(単位：千円)

資 本 金 の 部		剰 余 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資 本 金		1 利 益 剰 余 金	
(1) 前 年 度 末 残 高	24,043,865	(1) 利 益 積 立 金	
(2) 前 年 度 処 分 額	0	ア 前 年 度 末 残 高	732,331
(3) 処 分 後 残 高	24,043,865	イ 前 年 度 処 分 額	0
(4) 当 年 度 変 動 額	0	ウ 処 分 後 残 高	732,331
(5) 当 年 度 末 残 高	24,043,865	エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	732,331
		(2) 解 体 等 積 立 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	0
		イ 前 年 度 処 分 額	177,000
		ウ 処 分 後 残 高	177,000
		エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	177,000
		(3) 未 処 分 利 益 剰 余 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	1,541,306
		イ 前 年 度 処 分 額	△ 177,000
		ウ 処 分 後 残 高	1,364,306
		エ 当 年 度 変 動 額	282,080
		オ 当 年 度 末 残 高	1,646,386
		利 益 剰 余 金 合 計	2,555,717

第 4 表 令和5年度兵庫県企業資産運用事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	22,760,443	固 定 負 債	188,283
有 形 固 定 資 産	5,496,378	引 当 金	188,283
土 地	269,713	修 繕 引 当 金 ( 旧 )	141,840
構 築 物	55,975	退 職 給 付 引 当 金	46,443
機 械 及 び 装 置	5,170,394	流 動 負 債	123,195
工 具 器 具 及 び 備 品	296	未 払 金	67,561
無 形 固 定 資 産	1,517	営 業 未 払 金	43,352
無 形 固 定 資 産	1,517	未 払 消 費 税	24,209
投 資 そ の 他 の 資 産	17,262,548	引 当 金	3,955
長 期 貸 付 金	17,249,317	賞 与 引 当 金	3,955
長 期 前 払 消 費 税	11,613	そ の 他 流 動 負 債	51,679
そ の 他 投 資	1,618	預 り 金	51,679
流 動 資 産	4,327,250	繰 延 収 益	176,633
現 金 預 金	3,996,929	長 期 前 受 金	176,633
預 金	3,996,929	他 会 計 補 助 金	176,633
未 収 金	125,019	資 本 金	24,043,865
営 業 未 収 金	125,019	資 本 金	24,043,865
短 期 貸 付 金	205,302	固 有 資 本 金	12,735,647
他 会 計 貸 付 金	205,302	繰 入 資 本 金	1,620,183
		組 入 資 本 金	9,688,035
		剰 余 金	2,555,717
		利 益 剰 余 金	2,555,717
		利 益 積 立 金	732,331
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,646,386
		解 体 等 積 立 金	177,000
合 計	27,087,693	合 計	27,087,693

(注) 有形固定資産減価償却累計額 4,748,368千円

長期前受金収益化累計額 156,511千円

第 5 表 令和 5 年度兵庫県企業資産運用事業剰余金処分計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
1 当年度未処分利益剰余金	1,646,386
2 利益剰余金処分額	
(i) 解体等積立金	172,000
3 翌年度繰越利益剰余金	1,474,386

## VI 地域創生整備事業

### (1) 事業の概要

この事業は、地域創生に資する事業のうち、市町と協定して行う産業拠点の整備に関する事業や、健康福祉、都市再生等の施設の整備等に関する事業並びにこれらに附帯する事業を行うものである。

事業別の内容は、次のとおり。

#### ア ひょうご小野産業団地整備事業

県内産業団地の需給状況や、企業立地の促進、雇用の創出など地域創生を推進する観点から、企業庁と小野市が協定を締結、「ひょうご小野産業団地」の整備が完了した。

#### イ 神戸・鈴蘭台西健康福祉拠点整備事業

元県立鈴蘭台西高校用地を活用し、超高齢社会を迎えニーズの高い施設等を民間事業者により整備を進めている。

#### ウ 神戸・三宮東再整備事業

神戸三宮雲井通5丁目再開発事業施行区画内に保有する権利床の再開発ビル完成後の具体的な利活用について、民間活力の導入に向けた調整を進めている。

#### エ ひょうご情報公園都市第2期整備事業

ひょうご情報公園都市の未開発区域内で、新たな産業団地の創出について検討を行っている。

なお、令和6年度上半期の事業別の主な整備事業の執行状況は、第1表のとおり。

第1表 主な整備事業の執行状況

区 分	事 業 費	事 業 概 要
ひょうご小野産業団地整備事業	千円 24,990	周辺整備工事等
ひょうご情報公園都市第2期整備事業	38,468	総係費

### (2) 経理の状況

当期の収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予算の執行状況は第2表のとおり。



第 2 表 予算の執行状況

## 1 収益的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 ひょうご小野産業団地 整備事業収益	314	1,098	349.7
第1項 営業外収益	304	1,098	361.2
第2項 特別利益	10	0	0.0
第2款 神戸・鈴蘭台西健康 福祉拠点整備事業収益	716	697	97.3
第1項 営業収益	696	697	100.1
第2項 営業外収益	10	0	0.0
第3項 特別利益	10	0	0.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 支 出 額 B	割 合 B/A×100
第1款 ひょうご小野産業団地 整備事業費用	51,439	714	1.4
第1項 営業費用	50,000	0	0.0
第2項 営業外費用	1,429	714	50.0
第3項 特別損失	10	0	0.0
第2款 神戸・鈴蘭台西健康 福祉拠点整備事業費用	695	286	41.2
第1項 営業費用	675	286	42.4
第2項 営業外費用	10	0	0.0
第3項 特別損失	10	0	0.0

## 2 資本的收入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額		上半期収入額 B	割 合 B/A×100
	A			
第1款 神戸・鈴蘭台西健康福祉 拠点整備事業資本の収入	10		0	0.0
第1項 固定資産売却代金	10		0	0.0
第2款 神戸・三宮東再整備 事業資本の収入	10		0	0.0
第1項 諸 収 入	10		0	0.0
第3款 ひょうご情報公園都市第 2期整備事業資本の収入	10		30	300.0
第1項 諸 収 入	10		30	300.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期支出額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 ひょうご小野産業団地整 備事業資本の支出	1,731,000	66,148	1,797,148	24,990	1.4
第1項 整 備 費	0	66,148	66,148	24,990	37.8
第2項 企業債償還金	1,731,000	0	1,731,000	0	0.0
第2款 神戸・鈴蘭台西健康福祉 拠点整備事業資本の支出	100	0	100	0	0.0
第1項 整 備 費	100	0	100	0	0.0
第3款 神戸・三宮東再整備 事業資本の支出	100	0	100	0	0.0
第1項 整 備 費	100	0	100	0	0.0
第4款 ひょうご情報公園都市第 2期整備事業資本の支出	493,734	0	493,734	38,468	7.8
第1項 整 備 費	493,734	0	493,734	38,468	7.8
第5款 予 備 費	50,000	0	50,000	0	0.0
第1項 予 備 費	50,000	0	50,000	0	0.0

## (3) 企業債及び他会計借入金の現在高

令和6年9月30日現在高は、第3表のとおり。

第3表 企業債等の現在高

(単位：千円)

区 分	前年度末残高 (令和6.3.31)	期 中 増 減		期 末 現 在 高 (令和6.9.30)
		借 入	返 済	
企 業 債	2,316,600	0	0	2,316,600

## (4) 令和5年度決算について

令和5年度の決算状況は、小野産業団地分譲終了後の周辺整備工事の実施に伴い99,812千円（税抜）の純損失を計上した。

これらの決算状況は第4表から第6表までのとおり。

第 4 表 令和5年度兵庫県地域創生整備事業損益計算書

〔 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで 〕

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
ひょうご小野産業団地 整備事業費用	106,892	ひょうご小野産業団地 整備事業収益	6,725
営業費用	13,480	営業外収益	6,725
一般管理費	13,480	受取利息	458
営業外費用	126	雑収益	6,267
支払利息及び企業債取扱諸費	126		
特別損失	93,286		
その他特別損失	93,286		
神戸・鈴蘭台西健康福祉 拠点整備事業費用	350	神戸・鈴蘭台西健康福祉 拠点整備事業収益	697
営業費用	318	営業収益	697
一般管理費	318	その他営業収益	697
営業外費用	32		
雑支出	32		
		神戸・三宮東 再整備事業収益	8
		営業外収益	8
		雑収益	8
当年度費用合計	107,242	当年度収益合計	7,430
当年度純損失	99,812		
前年度繰越利益剰余金	3,927,649		
当年度未処分利益剰余金	3,827,837		

第 5 表 令和 5 年度兵庫県地域創生整備事業剰余金計算書

〔 令和 5 年 4 月 1 日から  
令和 6 年 3 月 31 日まで 〕

(単位：千円)

剰 余 金 の 部	
科 目	金 額
1 利 益 剰 余 金	
(1) 未処分利益剰余金	
ア 前年度末残高	3,927,649
イ 前年度処分額	0
ウ 処分後残高	3,927,649
エ 当年度変動額	△99,812
オ 当年度末残高	3,827,837
利益剰余金合計	3,827,837

第 6 表 令和5年度兵庫県地域創生整備事業貸借対照表  
(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	1,135,397	固 定 負 債	705,847
有 形 固 定 資 産	1,135,247	企 業 債	585,600
土 地	570,338	建 設 改 良 企 業 債	585,600
神 戸 ・ 鈴 蘭 台 西	570,338	ひ ょ う ご 小 野	585,600
建 設 仮 勘 定	564,909	引 当 金	120,247
神 戸 ・ 三 宮 東	564,909	退 職 給 付 引 当 金	120,247
投 資 そ の 他 の 資 産	150	ひ ょ う ご 情 報 第 2 期	120,247
出 資 金	150	流 動 負 債	1,838,318
神 戸 ・ 三 宮 東	150	企 業 債	1,731,000
未 成 事 業 資 産	402,432	建 設 改 良 企 業 債	1,731,000
未 成 事 業 資 産	402,432	未 払 金	99,902
未 成 事 業 資 産	402,432	そ の 他 未 払 金	99,901
ひ ょ う ご 情 報 第 2 期	402,432	未 払 消 費 税	1
流 動 資 産	4,834,173	未 払 費 用	126
現 金 預 金	4,834,173	未 払 費 用	126
預 金	4,834,173	引 当 金	6,870
		賞 与 引 当 金	6,870
		そ の 他 流 動 負 債	420
		預 り 金	420
		剰 余 金	3,827,837
		利 益 剰 余 金	3,827,837
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	3,827,837
合 計	6,372,002	合 計	6,372,002

## Ⅶ 病 院 事 業

### (1) 県立病院事業の概要

この事業は、県民の健康保持に必要な医療を提供するため、県立13病院1診療所を運営している。

また、令和6年9月30日現在の県立13病院1診療所の診療科目、病床数及び職員数は第1表、令和6年度上半期における患者数の状況は第2表、病院別の稼働状況は第3表のとおり。

第 1 表 病院別診療科目、病床数及び職員数

区 分	診 療 科 目		病床数	職員数
尼崎総合医療センター	内 科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 小児循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 小児脳神経内科 血液内科 小児血液・腫瘍内科 糖尿病・内分泌内科 新生児内科 心療内科 漢方内科 緩和ケア内科 感染症内科 小児感染症内科 腫瘍内科	730	1,647
	外 科	外科 頭頸部外科 呼吸器外科 消化器外科 心臓血管外科 脳神経外科 小児脳神経外科 乳腺外科 小児外科 整形外科 形成外科 小児形成外科		
	上記以外の診療科目	精神科 アレルギー科 小児アレルギー科 リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 病理診断科 救急科 小児救急科 歯科口腔外科		
西宮病院	内 科	内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科 腫瘍内科	400	708
	外 科	外科 消化器外科 脳神経外科 乳腺外科 整形外科 形成外科		
	上記以外の診療科目	リウマチ科 小児科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 病理診断科 救急科		
加古川医療センター	内 科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 糖尿病・内分泌内科 緩和ケア内科 感染症内科	353	638
	外 科	外科 消化器外科 心臓血管外科 脳神経外科 乳腺外科 整形外科 形成外科		
	上記以外の診療科目	精神科 リウマチ科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 病理診断科 救急科		
はりま姫路総合医療センター	内 科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科 緩和ケア内科 感染症内科 腫瘍内科	736	1,543
	外 科	外科 呼吸器外科 消化器外科 心臓血管外科 脳神経外科 乳腺外科 小児外科 整形外科 形成外科		
	上記以外の診療科目	精神科 リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 リハビリテーション科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 病理診断科 救急科 歯科口腔外科		

区 分	診 療 科 目		病床数	職員数
丹波医療センター	内 科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科 緩和ケア内科	320	528
	外 科	外科 消化器外科 脳神経外科 乳腺外科 整形外科		
	上記以外の診療科目	リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 病理診断科 救急科 歯科口腔外科		
淡路医療センター	内 科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 脳神経内科 血液内科	441	731
	外 科	外科 呼吸器外科 消化器外科 心臓血管外科 脳神経外科 整形外科 形成外科		
	上記以外の診療科目	精神科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 病理診断科 救急科 歯科 歯科口腔外科		
ひょうごこころの医療センター	内 科	内科	462	285
	外 科	脳神経外科		
	上記以外の診療科目	精神科 児童思春期精神科 老年精神科 歯科		
こども病院	内 科	循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 血液・腫瘍内科 代謝・内分泌内科 周産期内科 新生児内科	290	826
	外 科	心臓血管外科 脳神経外科 小児外科 整形外科 形成外科		
	上記以外の診療科目	精神科 アレルギー科 リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 病理診断科 救急科 小児歯科		
がんセンター	内 科	呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 血液内科 緩和ケア内科 腫瘍内科	360	627
	外 科	頭頸部外科 呼吸器外科 消化器外科 脳神経外科 乳腺外科 整形外科 形成外科		
	上記以外の診療科目	精神科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 リハビリテーション科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 病理診断科 歯科口腔外科		
粒子線医療センター	放射線科		50	52
同附属神戸陽子線センター	放射線治療科 小児放射線治療科 麻酔科			22



区 分	診 療 科 目		病床数	職員数
兵庫県災害 医療センター	内 科	内科 循環器内科 脳神経内科	30	10
	外 科	外科 心臓血管外科 脳神経外科 整形外科 形成外科		
	上記以外の 診療科目	放射線科 麻酔科 救急科		
リハビリテ ーション 中央病院	内 科	内科 循環器内科 脳神経内科	520	1
	外 科	整形外科		
	上記以外の 診療科目	リウマチ科 小児科 神経小児科 小児精神科 泌尿器科 眼科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 歯科		
リハビリテ ーション 西播磨病院	内 科	内科 循環器内科 脳神経内科	100	0
	外 科	整形外科		
	上記以外の 診療科目	精神科 リウマチ科 泌尿器科 眼科 リハビリテーション科 歯科		
計			4,792	7,618

第 2 表 患者数の状況

(単位：人、%)

区 分		令和5年度 A (上半期)	令和6年度 B (上半期)	B/A×100
県立10病院 1 診療所	延入院患者数	557,335	580,823	104.2
	延外来患者数	843,344	857,055	101.6
兵庫県災害 医療センター	延入院患者数	3,967	3,694	93.1
	延外来患者数	120	108	90.0
リハビリテ ーション2病院	延入院患者数	63,654	62,552	98.3
	延外来患者数	32,802	33,571	102.3

第 3 表 病院別の稼働状況

(単位：%、円、人/日)

区 分		令和6年度（上半期）	
尼崎総合医療センター	入院	病床利用率	88.3
		入院単価	103,318
	外来	1日あたり外来患者数	1,816
		外来単価	20,597
西宮病院	入院	病床利用率	74.4
		入院単価	73,367
	外来	1日あたり外来患者数	593
		外来単価	21,263
加古川医療センター	入院	病床利用率	74.5
		入院単価	71,976
	外来	1日あたり外来患者数	676
		外来単価	21,066
はりま姫路総合医療センター	入院	病床利用率	84.8
		入院単価	94,171
	外来	1日あたり外来患者数	1,102
		外来単価	22,844
丹波医療センター	入院	病床利用率	85.6
		入院単価	56,090
	外来	1日あたり外来患者数	544
		外来単価	16,760
淡路医療センター	入院	病床利用率	78.7
		入院単価	79,120
	外来	1日あたり外来患者数	790
		外来単価	17,530
ひょうごこころの医療センター	入院	病床利用率	70.2
		入院単価	27,612
	外来	1日あたり外来患者数	206
		外来単価	7,292
こども病院	入院	病床利用率	79.8
		入院単価	101,626
	外来	1日あたり外来患者数	442
		外来単価	18,548

がんセンター	入院	病床利用率	80.4
		入院単価	73,425
	外来	1日あたり外来患者数	686
		外来単価	57,546
粒子線医療センター	入院	病床利用率	49.8
		入院単価	85,639
	外来	1日あたり外来患者数	16
		外来単価	67,993
同附属 神戸陽子線 センター	入院	病床利用率	—
		入院単価	—
	外来	1日あたり外来患者数	41
		外来単価	68,465
兵庫県災害医療センター	入院	病床利用率	67.3
		入院単価	175,416
	外来	1日あたり外来患者数	1
		外来単価	325,685
リハビリテーション 中央病院	入院	病床利用率	76.4
		入院単価	42,186
	外来	1日あたり外来患者数	233
		外来単価	15,872
リハビリテーション 西播磨病院	入院	病床利用率	89.7
		入院単価	40,531
	外来	1日あたり外来患者数	38
		外来単価	41,817

## (2) 経理の状況

収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予算の執行状況は、第4表のとおり。

第4表 予算の執行状況

## 1 収益的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予算現額 A	上半期収入額 B	B/A×100
第1款 県立病院事業収益	169,872,253	84,969,967	50.0
第1項 医 業 収 益	144,999,017	69,647,537	48.0
第2項 医 業 外 収 益	24,829,841	15,252,199	61.4
第3項 特 別 利 益	43,395	70,230	161.8
第2款 兵庫県災害医療センター事業収益	913,302	396,645	43.4
第1項 医 業 外 収 益	913,202	396,645	43.4
第2項 特 別 利 益	100	0	0
第3款 リハビリテーション病院事業収益	1,145,456	484,596	42.3
第1項 医 業 外 収 益	1,145,356	484,596	42.3
第2項 特 別 利 益	100	0	0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予算現額 A	上半期支出額 B	B/A×100
第1款 県立病院事業費用	176,071,386	73,960,486	42.0
第1項 医 業 費 用	172,284,004	73,846,798	42.9
第2項 医 業 外 費 用	2,351,785	49,161	2.1
第3項 特 別 損 失	1,435,597	64,528	4.5
第2款 兵庫県災害医療センター事業費用	913,302	415,313	45.5
第1項 医 業 費 用	888,154	415,313	46.8
第2項 医 業 外 費 用	25,048	0	0
第3項 特 別 損 失	100	0	0
第3款 リハビリテーション病院事業費用	1,145,456	254,943	22.3
第1項 医 業 費 用	1,083,336	254,857	23.5
第2項 医 業 外 費 用	62,020	0	0
第3項 特 別 損 失	100	86	86.0

## 2 資本的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期収入額 B	B/A×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款資本的収入	43,196,714	2,729,900	45,926,614	22,962	0.05
第1項企業債	34,555,200	2,729,900	37,285,100	0	0
第2項出資金	219	0	219	0	0
第3項負担金	7,682,095	0	7,682,095	0	0
第4項補助金	950,000	0	950,000	0	0
第5項国庫補助金	1	0	1	0	0
第6項固定資産売却収入	1	0	1	0	0
第7項投資返還金収入	9,196	0	9,196	21,431	233.0
第8項寄附金	1	0	1	1,532	1,532.0
第9項諸収入	1	0	1	0	0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期支出額 B	B/A×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款資本的支出	48,533,004	2,730,609	51,263,613	5,929,533	11.6
第1項建設改良費	35,720,700	2,730,609	38,451,309	5,874,199	15.3
第2項企業債償還金	12,528,514	0	12,528,514	0	0
第3項投資	283,790	0	283,790	55,334	19.5

## (3) 企業債及び一時借入金の現在高

令和6年9月30日の現在高は、第5表のとおり。

第5表 企業債等の現在高

(単位：千円)

区 分	前年度末残高 (R6. 3. 31)	期中増減		期末現在高 (R6. 9. 30)
		借 入	返 済	
企 業 債	156,581,827	0	0	156,581,827
一 時 借 入 金	0	18,700,000	12,600,000	6,100,000

## (4) 令和5年度決算について

県立13病院1診療所の患者数は、入院が1,263,463人(前年度比+98,848人)、外来が1,744,458人(同+34,025人)となった。

令和5年度は、はりま姫路総合医療センターのフルオープン(4月)等により医業収益は増加したものの、これまで県の要請に応じ多くの病床を確保してきた(県全体の14.7%となる延べ90,445人を受け入れ)新型コロナウイルス感染症の病床確保料(空床補償)が、5類移行に伴って大幅に減少し、また、通常診療再開後

は、患者の受療行動の変化等によりコロナ以前の水準まで病床利用率が回復しないなど、想定した収益が確保できなかった。

さらに、近年の物価高騰や賃金上昇などで費用は増加傾向が続いているものの、診療報酬制度の下ではその費用の増加を料金に転嫁できないことなどもあり、病院事業収支は大幅に悪化した。

これらの決算状況は、第6表から第9表までのとおり。

第6表 令和5年度兵庫県病院事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科 目	金額	科 目	金額
県立病院事業費用	170,559,718	県立病院事業収益	161,142,939
医業費用	161,253,986	医業収益	135,044,871
給与費	81,046,749	入院収益	92,740,633
材料費	43,594,995	外来収益	39,791,682
経費	24,235,929	その他医業収益	2,512,555
減価償却費	11,548,755	医業外収益	25,824,245
その他医業費用	827,558	負担金及び補助金	17,296,739
医業外費用	8,730,425	患者外給食収益	13,207
支払利息及び企業債取扱諸費	1,083,112	長期前受金戻入	7,364,597
患者外給食材料費	11,816	その他医業外収益	1,149,702
その他医業外費用	7,635,497	特別利益	273,823
特別損失	575,307	兵庫県災害医療センター事業収益	885,218
兵庫県災害医療センター事業費用	885,218	医業外収益	885,218
医業費用	788,638	負担金及び補助金	739,391
給与費	45,550	長期前受金戻入	145,648
経費	612,713	その他医業外収益	179
減価償却費	113,256	リハビリテーション病院事業収益	1,010,908
その他医業費用	17,119	医業外収益	1,010,908
医業外費用	96,580	負担金及び補助金	451,471
支払利息及び企業債取扱諸費	20,114	長期前受金戻入	553,880
その他医業外費用	76,466	その他医業外収益	5,557
リハビリテーション病院事業費用	1,010,908		
医業費用	931,720		
給与費	10,121		
経費	398,059		
減価償却費	502,725		
その他医業費用	20,816		
医業外費用	79,188		
支払利息及び企業債取扱諸費	9,590		
その他医業外費用	69,598		
当期費用合計	172,455,844	当期収益合計	163,039,065
当期純損失	9,416,779		
前年度繰越欠損金	40,154,469		
当年度未処理欠損金	49,571,249		

1. 実数字を千円単位で四捨五入したものであり、総計が合わない場合がある。

第 7 表 令和5年度兵庫県病院事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

資本金の部		剰余金の部	
科 目	金額	科 目	金額
1 資 本 金		1 資 本 剰 余 金	
ア 前 年 度 未 残 高	22,151,888	(1) 再 評 価 積 立 金	
イ 前 年 度 処 分 額	0	ア 前 年 度 未 残 高	65,451
ウ 処 分 後 残 高	22,151,888	イ 前 年 度 処 分 額	0
エ 当 年 度 変 動 額	82	ウ 処 分 後 残 高	65,451
オ 当 年 度 末 残 高	22,151,970	エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	65,451
		(2) 受 贈 財 産 評 価 額	
		ア 前 年 度 未 残 高	2,957,986
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	2,957,986
		エ 当 年 度 変 動 額	200
		オ 当 年 度 末 残 高	2,958,186
		(3) 補 助 金	
		ア 前 年 度 未 残 高	3,660,427
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	3,660,427
		エ 当 年 度 変 動 額	288,015
		オ 当 年 度 末 残 高	3,948,443
		(4) そ の 他 資 本 剰 余 金	
		ア 前 年 度 未 残 高	1,300
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	1,300
		エ 当 年 度 変 動 額	0
		オ 当 年 度 末 残 高	1,300
		資 本 剰 余 金 合 計	6,973,379
		2 利 益 剰 余 金	
		(1) 未 処 理 欠 損 金	
		ア 前 年 度 未 残 高	△40,154,469
		イ 前 年 度 処 分 額	0
		ウ 処 分 後 残 高	△40,154,469
		エ 当 年 度 変 動 額	△9,416,779
		オ 当 年 度 末 残 高	△49,571,249
		利 益 剰 余 金 合 計	△49,571,249

1. 実数字を千円単位で四捨五入したものであり、総計が合わない場合がある。

第 8 表 令和 5 年度兵庫県病院事業貸借対照表

(令和 6 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	180,284,020	固 定 負 債	166,665,099
有 形 固 定 資 産	166,535,376	企 業 債	144,053,313
土 地	23,666,449	引 当 金	22,611,787
建 物	105,087,267	流 動 負 債	44,355,336
構 築 物	2,699,919	企 業 債	12,528,514
器 械 備 品	27,327,970	未 払 金	26,667,094
車 両	67,590	引 当 金	4,382,000
建 設 仮 勘 定	7,573,531	未 払 費 用	61,774
その他有形固定資産	112,651	そ の 他 流 動 負 債	715,954
無 形 固 定 資 産	47,557	繰 延 収 益	24,794,796
電 話 加 入 権	30,077	長 期 前 受 金	24,794,796
その他無形固定資産	17,480	資 本 金	22,151,970
投 資	13,701,088	剰 余 金	△42,597,869
長 期 貸 付 金	732,179	資 本 剰 余 金	6,973,379
敷 金	161,454	再 評 価 積 立 金	65,451
投 資 有 価 証 券	96,975	受 贈 財 産 評 価 額	2,958,186
長 期 前 払 消 費 税	12,710,479	補 助 金	3,948,443
流 動 資 産	35,175,087	そ の 他 資 本 剰 余 金	1,300
現 金 預 金	9,236,428	欠 損 金	49,571,249
未 収 金	24,900,368	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	49,571,249
貯 蔵 品	792,127	評 価 差 額 等	89,775
前 払 費 用	220,578	評 価 差 額 等	89,775
前 払 金	5,451	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額	89,775
そ の 他 流 動 資 産	20,136		
合 計	215,459,107	合 計	215,459,107

1. 実数字を千円単位で四捨五入したものであり、総計が合わない場合がある。

(注) 1 有形固定資産減価償却累計額 129,289,591千円

2 貸倒引当金 74,927千円

第 9 表 令和 5 年度兵庫県病院事業欠損金処理計算書

(単位：千円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 理 欠 損 金
当 年 度 期 末 残 高	22,151,970	6,973,379	△49,571,249
議会の議決による処分額	0	0	0
欠 損 補 填	0	0	0
処 分 後 残 高	22,151,970	6,973,379	(繰越欠損金) △49,571,249

1. 実数字を千円単位で四捨五入したものであり、総計が合わない場合がある。



## Ⅷ 流域下水道事業

### (1) 事業の概要

この事業は、阪神・播磨地域における公衆衛生の向上と水質の保全を図るため、猪名川、武庫川（上流、下流）、加古川（上流、下流）及び揖保川の4流域6処理区で、流域下水道事業を推進するものである。また、流域下水道と公共下水道から発生する汚泥を集約的に処理するため、流域下水汚泥処理事業を兵庫東及び兵庫西地区で実施するものである。

なお、流域下水道事業及び流域下水汚泥処理事業の計画処理人口等は、第1表及び第2表のとおり。また、流域下水道事業の年間処理水量の推移は第1図、令和6年度上半期の主な建設改良費の執行状況は、第3表のとおり。

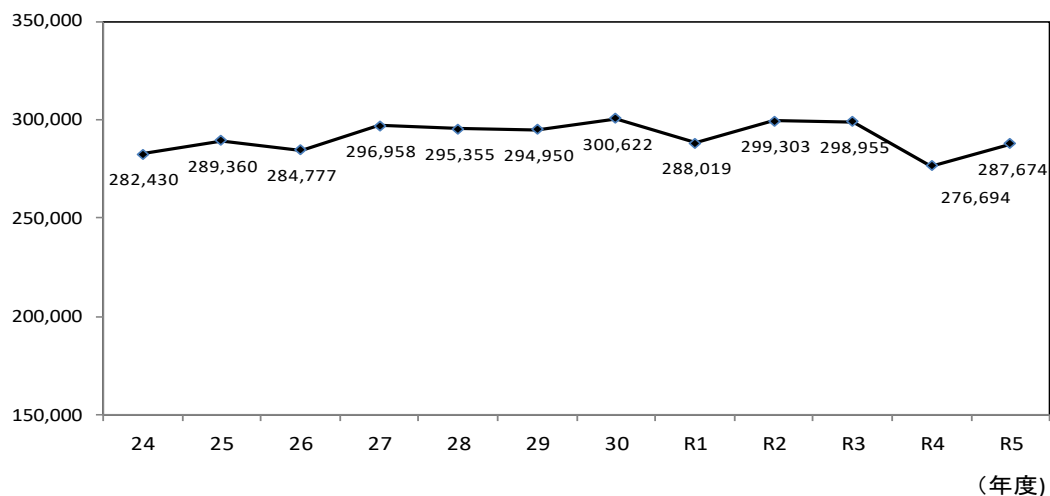
第1表 流域下水道事業別の計画処理人口、令和5年度末整備済処理能力等

流域下水道事業名	対象市町	供用開始年	計画処理人口(千人)	R5年度末整備済処理能力(m <sup>3</sup> /日)	R5年度年間処理水量(千m <sup>3</sup> )
猪名川	尼崎市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町	昭和41年	364.4	190,830	60,250
武庫川上流	神戸市、西宮市、三田市	昭和60年	211.4	100,000	24,827
武庫川下流	尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市	昭和51年	629.1	357,000	99,779
加古川上流	神戸市、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市	平成2年	201.5	108,000	28,572
加古川下流	加古川市、高砂市、稲美町、播磨町	平成4年	300.7	159,900	45,544
揖保川	姫路市、たつの市、宍粟市、太子町	昭和63年	160.0	106,750	28,702
合計	17市4町	—	1,867.1	1,022,480	287,674

第2表 流域下水汚泥処理事業別の計画処理人口、令和5年度末整備済処理能力等

流域下水汚泥処理事業名	対象処理場	供用開始年	計画処理人口(千人)	R5年度末整備済処理能力(t/日)	R5年度年間汚泥焼却量(t)
兵庫東	兵庫県(武庫川上流、下流) 尼崎市(東部、北部) 西宮市(鳴尾浜、甲子園浜、枝川) 芦屋市(芦屋、南芦屋浜)	平成元年	1,537.5	200t/日×3基	122,501
兵庫西	兵庫県(揖保川) 姫路市(東部、中部、福井、大塩、高木、四郷) たつの市(松原) 太子町(太子)	平成元年	555.4	145t/日×2基	80,902
合計	18処理場	—	2,092.9	145t/日×2基 200t/日×3基	203,403

第 1 図 兵庫県流域下水道事業の年間処理水量の推移



第 3 表 主な建設改良事業の執行状況

区 分	事業費	事業概要
建設改良費	千円 4,318,091	兵庫東 汚泥処理施設改築工事 猪名川 雨天時汚水処理設備工事 等

## (2) 経理の状況

当期の収益的収入及び支出、資本的収入及び支出の予算執行状況は、第4表のとおり。

第 4 表 予算の執行状況

## 1 収益的収入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額 A	上 半 期 収 入 額 B	割 合 B/A×100
第1款 流域下水道事業収益	31,701,365	18,112,116	57.1
第1項 営業収益	15,885,892	10,834,381	68.2
第2項 営業外収益	14,757,785	7,277,735	49.3
第3項 特別利益	1,057,688	0	0.0

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額		上半期支出額 B	割 合 B/A×100
	A			
第1款 流域下水道事業費用	30,643,677		11,929,096	38.9
第1項 営業費用	29,649,798		11,806,127	39.8
第2項 営業外費用	993,879		122,969	12.4

## 2 資本的收入及び支出

## (1) 収 入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期 収入額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 資本的收入	27,086,457	11,837,940	38,924,397	1,466,987	3.8
第1項 企業債	7,644,400	4,350,000	11,994,400	0	0.0
第2項 補助金	17,236,404	7,487,940	24,724,344	1,188,174	4.8
第3項 負担金等	2,205,651	0	2,205,651	263,150	11.9
第4項 諸収入	2	0	2	15,663	783,150

## (2) 支 出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 現 額			上半期 支出額 B	割 合 B/A ×100
	現計予算額	繰越事業費	計 A		
第1款 資本的支出	27,086,457	12,706,784	39,793,241	4,318,091	10.9
第1項 建設改良費	22,877,111	12,706,784	35,583,895	4,318,091	12.1
第2項 企業債償還金	4,209,346	0	4,209,346	0	0.0

## (3) 企業債の現在高

令和6年9月30日現在高は、第5表のとおり。

第 5 表 企業債の現在高

(単位：千円)

区 分	前年度末残高 (令和6.3.31)	期 中 増 減		期 末 現 在 高 (令和6.9.30)
		借 入	返 済	
企 業 債	66,392,750	0	0	66,392,750

## (4) 令和5年度決算について

令和5年度は、神戸市のほか17市4町を対象として、287,674千m<sup>3</sup>の汚水処理及び203,403 tの汚泥処理を実施し、12,653,982千円（税抜）の市町負担金を収入した。損益については、長期前受金の収益化による特別利益等により、592,007千円（税抜）の純利益を計上した。

また、建設改良事業については、猪名川流域他7処理区における建設改良工事等に18,553,036千円を執行した。

これらの決算状況は、第6表から第9表までのとおり。

第6表 令和5年度兵庫県流域下水道事業損益計算書

〔 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで 〕

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	27,114,321	営業収益	12,655,647
管渠費	127,105	市町負担金	12,653,982
ポンプ場費	769,608	その他営業収益	1,665
下水処理場費	6,108,126	営業外収益	15,251,778
汚泥処理場費	5,457,813	他会計補助金	417,220
総係費	24,782	長期前受金戻入	14,831,835
減価償却費	14,448,721	雑収益	2,723
資産減耗費	178,166	特別利益	675,556
営業外費用	876,653	その他特別利益	675,556
支払利息及び企業債取扱諸費	670,667		
長期前払消費税償却	204,948		
雑支出	1,038		
当年度費用合計	27,990,974	当年度収益合計	28,582,981
当年度純利益	592,007		
前年度繰越利益剰余金	3,958,445		
当年度未処分利益剰余金	4,550,452		

第 7 表 令和5年度兵庫県流域下水道事業剰余金計算書

〔 令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで 〕

(単位：千円)

資 本 金 の 部		剰 余 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資 本 金		1 資 本 剰 余 金	
(1) 前 年 度 末 残 高	0	(1) 受 贈 財 産 評 価 額	
(2) 当 年 度 変 動 額	0	ア 前 年 度 末 残 高	3,843,500
(3) 当 年 度 末 残 高	0	イ 当 年 度 変 動 額	0
		ウ 当 年 度 末 残 高	3,843,500
		(2) 国 庫 補 助 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	30,828,944
		イ 当 年 度 変 動 額	0
		ウ 当 年 度 末 残 高	30,828,944
		(3) 市 町 負 担 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	15,685,296
		イ 当 年 度 変 動 額	0
		ウ 当 年 度 末 残 高	15,685,296
		(4) 他 会 計 補 助 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	18,329,734
		イ 当 年 度 変 動 額	0
		ウ 当 年 度 末 残 高	18,329,734
		資 本 剰 余 金 合 計	68,687,474
		2 利 益 剰 余 金	
		(1) 利 益 剰 余 金	
		ア 前 年 度 末 残 高	3,958,445
		イ 当 年 度 変 動 額	592,007
		ウ 当 年 度 末 残 高	4,550,452
		利 益 剰 余 金 合 計	4,550,452

第 8 表 令和5年度兵庫県流域下水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	320,525,013	固 定 負 債	62,554,465
有 形 固 定 資 産	315,812,529	企 業 債	62,183,404
土 地	72,831,609	建 設 改 良 企 業 債	62,183,404
建 物	22,136,007	引 当 金	371,061
構 築 物	123,815,572	退 職 給 付 引 当 金	371,061
機 械 及 び 装 置	81,125,705	流 動 負 債	17,034,087
車 両 運 搬 具	210	企 業 債	4,209,346
工 具 器 具 及 び 備 品	27,061	建 設 改 良 企 業 債	4,209,346
建 設 仮 勘 定	15,876,365	未 払 金	12,768,694
投 資 そ の 他 の 資 産	4,712,484	営 業 未 払 金	678,692
出 資 金	27,124	そ の 他 未 払 金	12,090,002
長 期 前 払 消 費 税	4,685,360	未 払 費 用	20,263
流 動 資 産	15,260,358	未 払 費 用	20,263
現 金 預 金	13,865,040	引 当 金	26,556
預 金	13,865,040	賞 与 引 当 金	26,556
未 収 金	574,677	そ の 他 流 動 負 債	9,228
営 業 未 収 金	307,634	預 り 金	9,228
営 業 外 未 収 金	554	繰 延 収 益	182,958,893
そ の 他 未 収 金	2,310	長 期 前 受 金	182,958,893
未 収 消 費 税	264,179	国 庫 補 助 金	115,234,123
前 払 金	820,641	他 会 計 補 助 金	8,046,909
前 払 金	820,641	市 町 負 担 金	41,457,781
		受 贈 財 産	8,135,496
		建 設 仮 勘 定 長 期 前 受 金	10,084,584
		剰 余 金	73,237,926
		資 本 剰 余 金	68,687,474
		受 贈 財 産 評 価 額	3,843,500
		そ の 他 資 本 剰 余 金	64,843,974
		利 益 剰 余 金	4,550,452
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	4,550,452
合 計	335,785,371	合 計	335,785,371

(注) 有形固定資産減価償却累計額 87,678,329千円

長期前受金収益化累計額 87,678,329千円

第 9 表 令和 5 年度兵庫県流域下水道事業剰余金処分計算書

(単位：千円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 分 利 益 剰 余 金
当 年 度 末 残 高	0	68,687,474	4,550,452
議会の議決による処分数額	0	0	0
処 分 後 残 高	0	68,687,474	(繰越利益剰余金) 4,550,452